

令和6年度版 喜界町 町勢要覧 資料編



目次

町の概要	1
人口	2
行政・議会	5
選挙	7
財政	8
経済	10
農業	11
漁業	13
道路・生活環境	14
消防・救急	15
保健・福祉	16
教育・文化	18
<巻末>喜界町のあゆみ	

町の概要

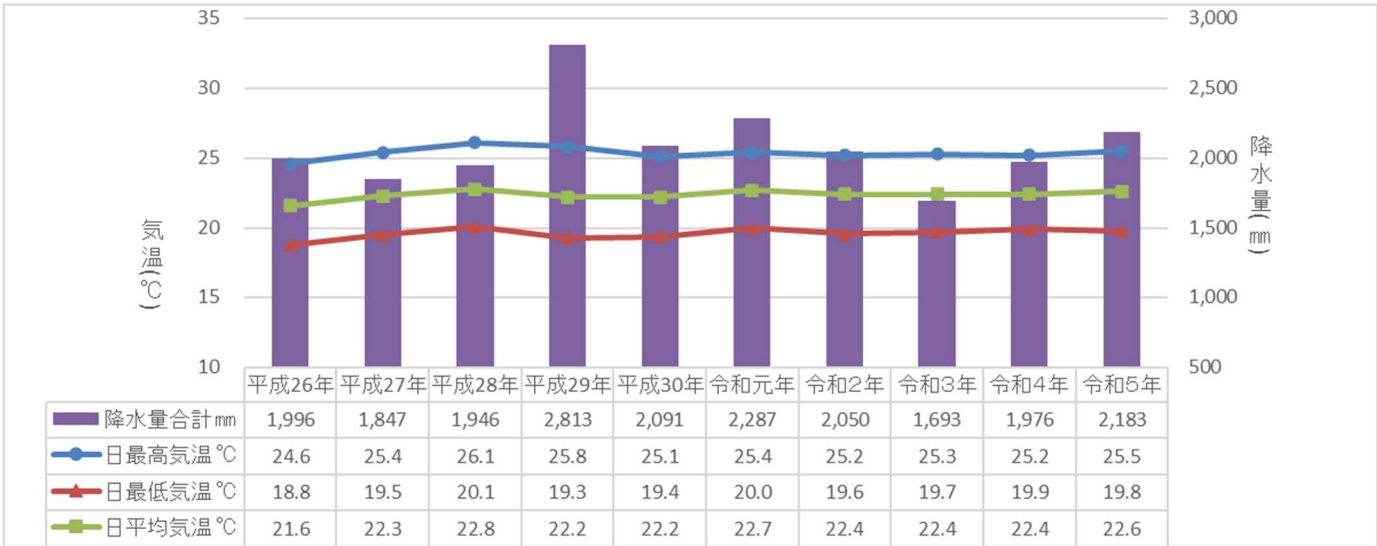
■位置と地勢

本島は奄美大島の東北端、北緯 28 度 20 分、東経 130 度 00 分の地点にあり、鹿児島港から 368 km、奄美大島本島から最短距離で 24 km の洋上にある。南南西から北東に長く 14 km、東西の最長 7.75 km、周囲 50 km、総面積 56.82 km²。集落は海岸線に沿って展開し、各集落の背部は農耕地となり、北東から南西に走る百之台丘陵に連なる。隆起サンゴ礁で形成された平坦な島で、隆起速度は年間平均約 2mm で世界でも屈指の速度を誇る。

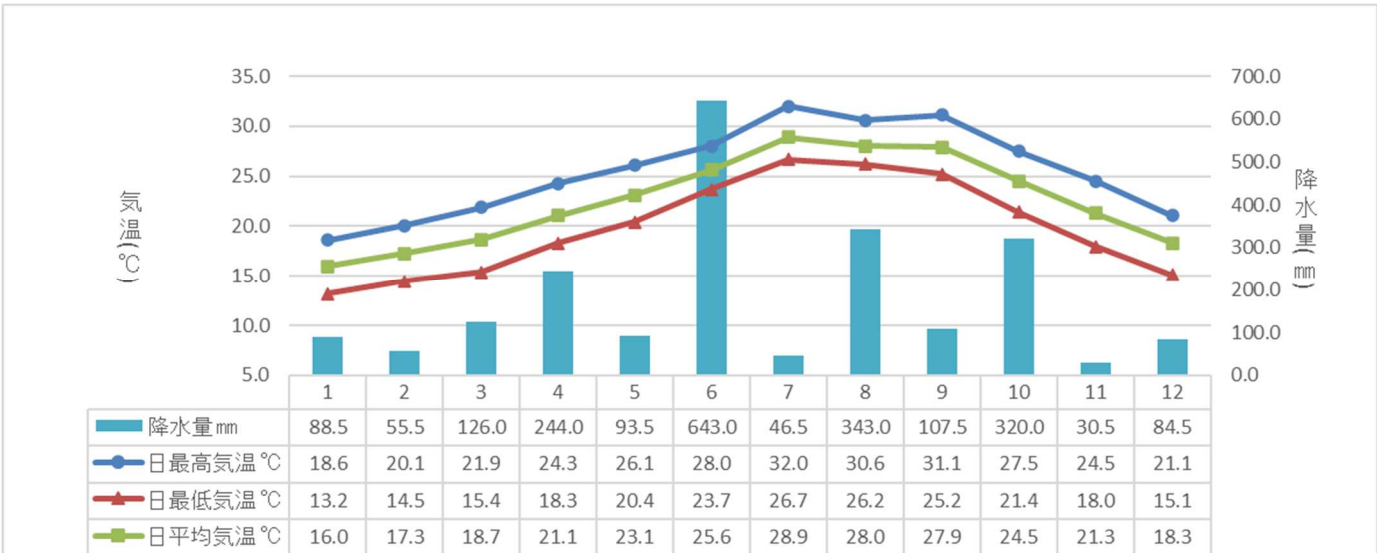
■名誉町民

氏 名	事 項
有 村 治 峯	奄美の特殊性を生かし、紬、黒糖、貿易商事、海運業、観光産業などの複合企業体を経営。奄美の産業経済の発展、郡民の生活向上に大きく貢献され、特に喜界町民の足である海上航路の準日発化の実現に尽力された。
繁 田 忠 利	昭和 39 年 10 月、喜界町長に就任依頼 5 期 20 年間の長期にわたり、崇高な理念と卓越した識見をもって職責を全うされ、本町にとって歴史的な業績を残された。特に、農業基盤整備、教育環境整備、福祉の向上など、広域にわたり行政手腕を発揮され、町民生活の向上をはじめ、生産性の向上に貢献された。
長 島 公 佑	県内の産業経済の発展、教育・文化面など多大な功績を残された。特に、故郷・喜界島への思いは熱く、喜界町に図書館を寄贈するなど尽力された。
田 島 ナ ビ	1900 年 8 月 4 日生まれ、2018 年 4 月 21 日死去（117 歳 260 日没）。2017 年 9 月 15 日から死去するまで存命人物のうち世界最高齢者となった。また、生年月日に確証のある人物としては世界最後の 19 世紀生まれの人物となった。

■過去 10 年の気象情報 [平成 26 年～令和 5 年／気象庁]

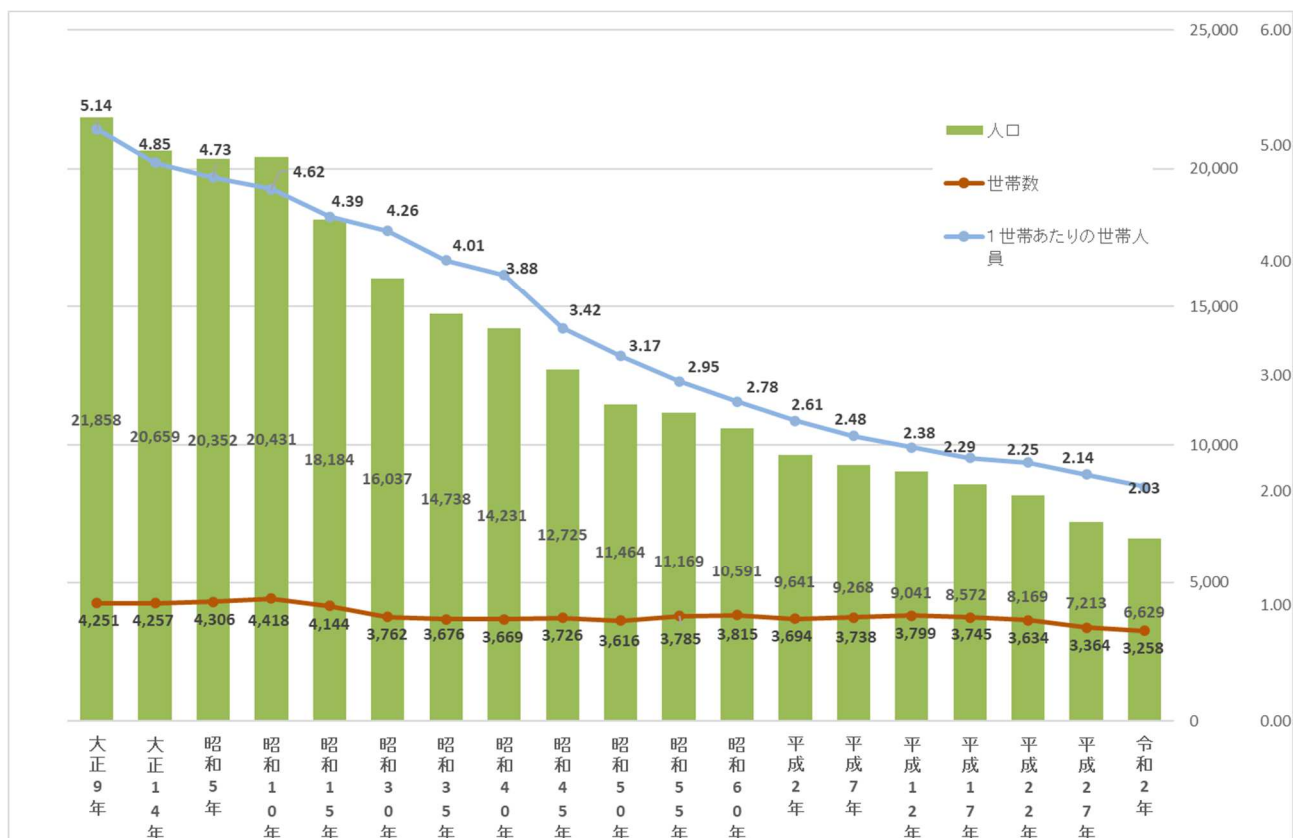


■月ごとの気象情報 [令和 5 年 1 月～12 月／気象庁]

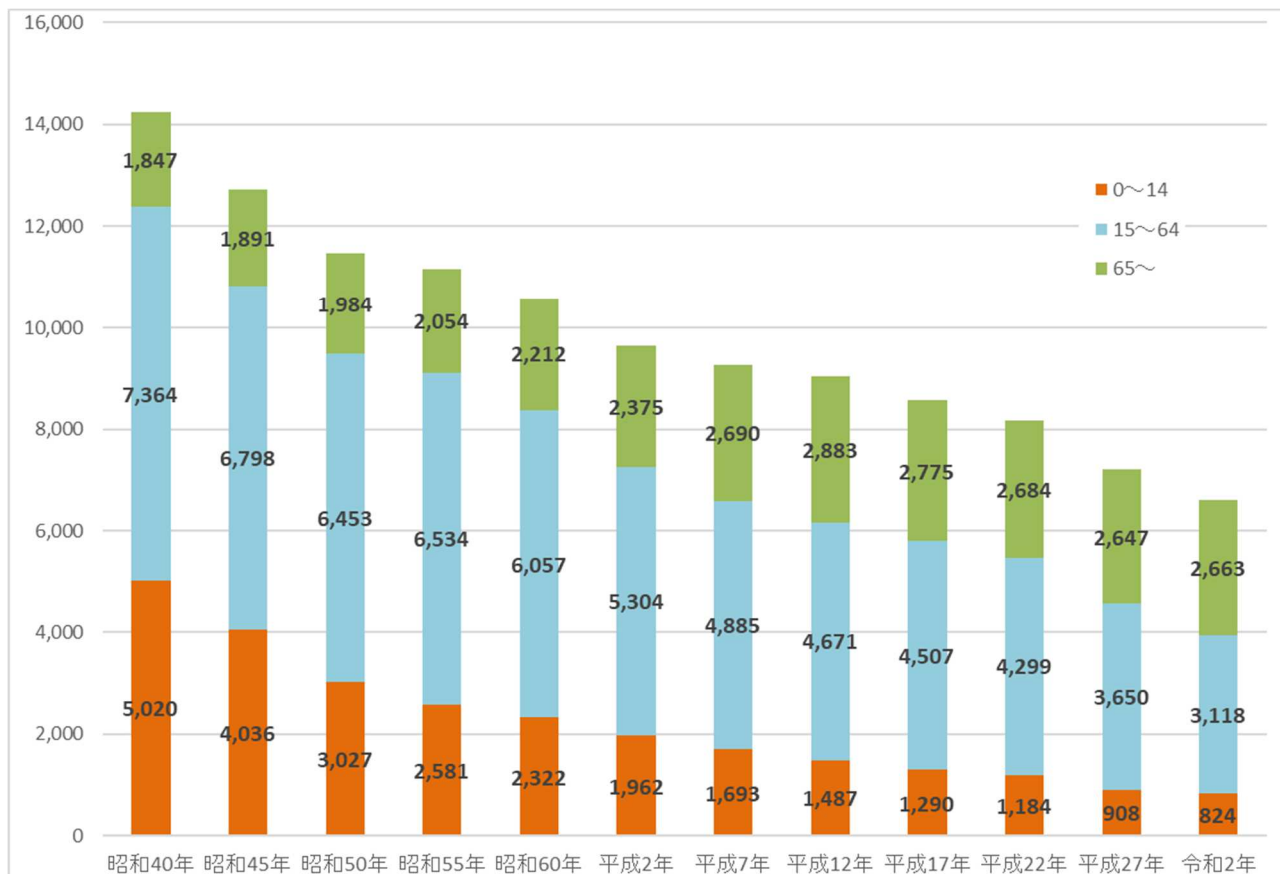


人口

■人口・1世帯あたりの世帯人員の推移 [令和2年国勢調査]

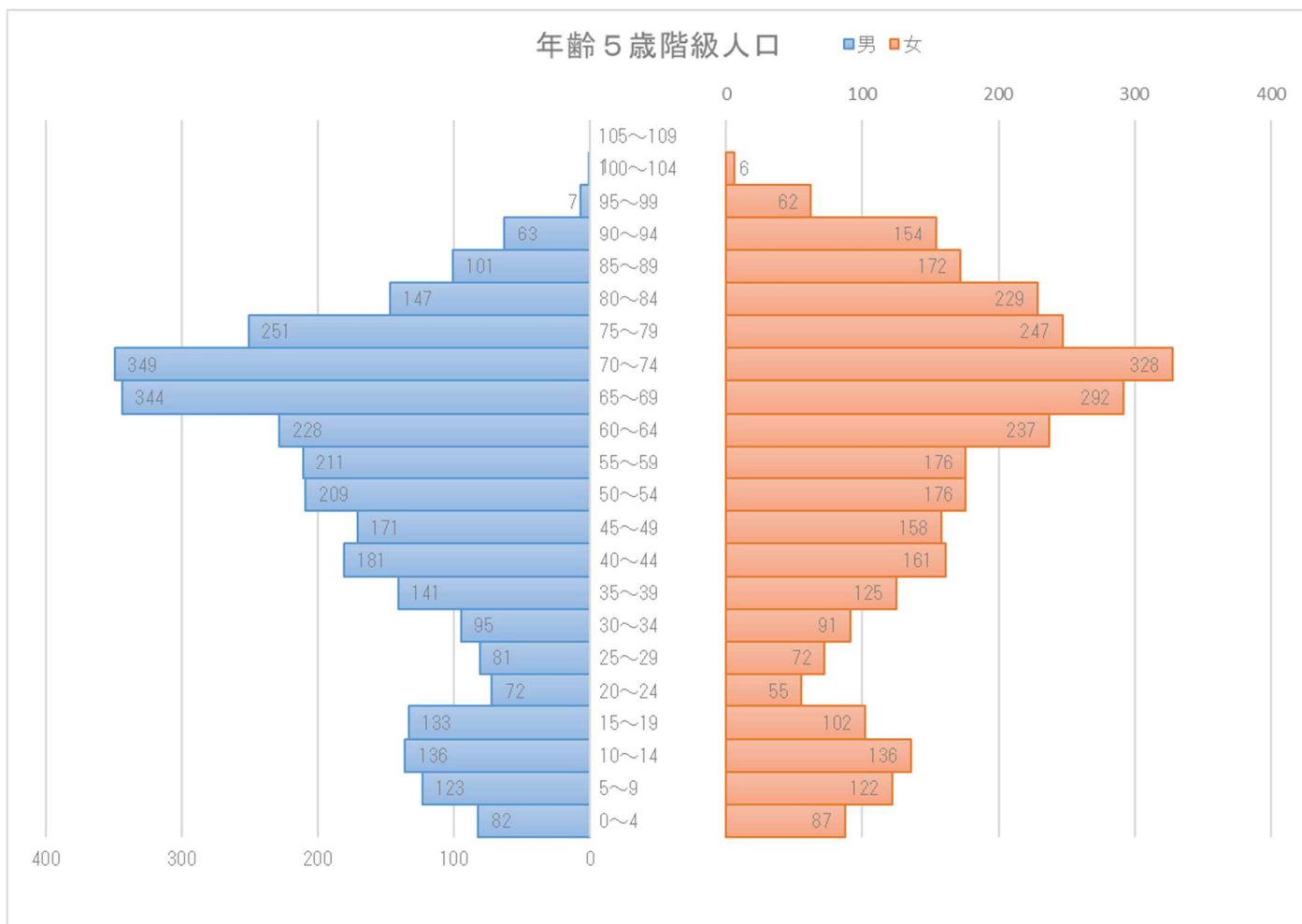


■年齢3階級別人口の推移 [令和2年国勢調査]

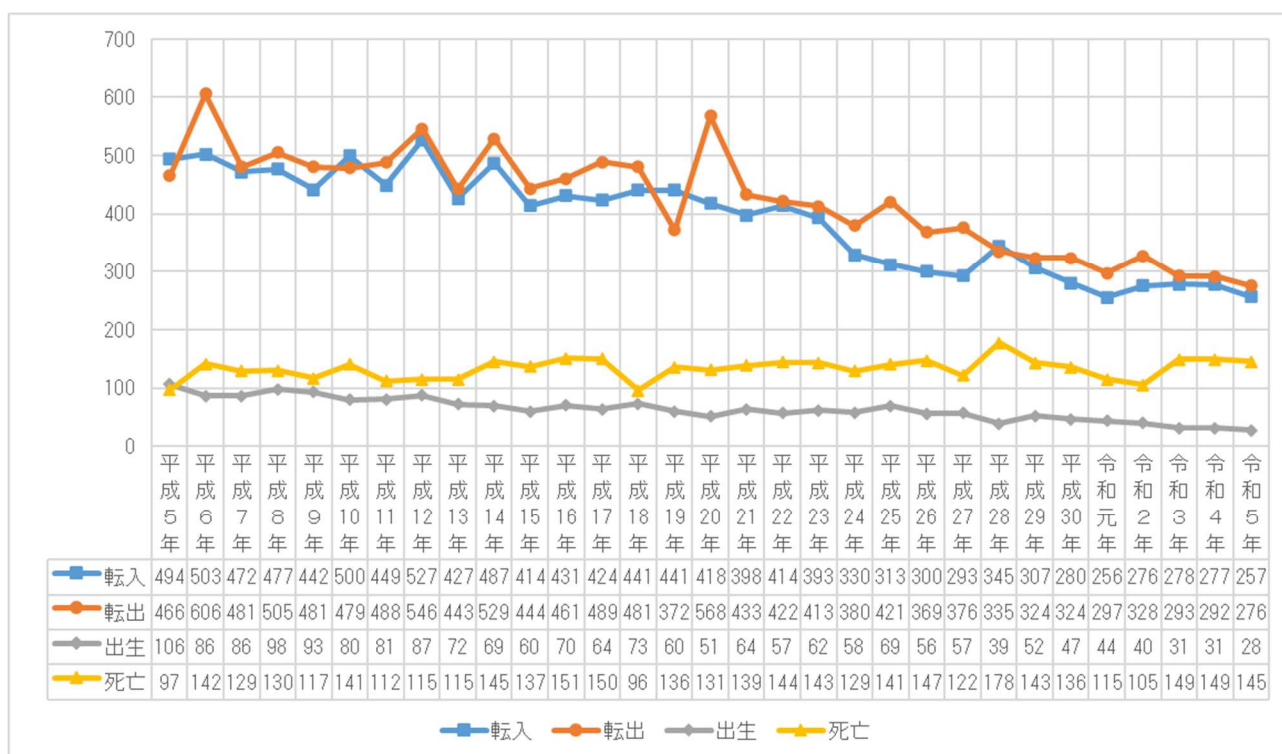


人口

■年齢5歳階級別人口 [令和6年3月末現／住民課]



■人口の動き [令和5年度／住民課]



人口

■集落別人口及び世帯数 [令和6年3月末現在／住民課]

集落名	区分	世帯数	人 口 (人)		
			総 数	男 性	女 性
湾		670	1,252	617	635
赤 連		582	998	497	491
中 里		323	680	326	354
荒 木		240	398	213	185
手 久 津 久		68	102	50	52
上 嘉 鉄 西		73	128	61	67
上 嘉 鉄 中		62	120	61	59
上 嘉 鉄 東		61	108	51	57
先 山		52	81	46	35
浦 原		46	76	42	34
川 嶺		100	145	83	62
羽 里		52	89	39	50
山 田		9	13	4	9
城 久		43	77	37	40
滝 川		15	21	11	10
島 中		35	46	25	21
池 治		59	96	46	50
中 間		23	41	19	22
先 内		9	17	10	7
中 熊		34	47	16	31
大 朝 戸		31	39	21	18
西 目		9	14	8	6
坂 嶺		62	118	53	65
伊 砂		24	42	20	22
伊 実 久		56	97	43	54
前 金 久		71	112	47	65
神 宮		134	230	104	126
志 戸 桶 東		114	206	106	100
志 戸 桶 南		118	201	107	94
佐 手 久		102	159	85	74
塩 道		97	156	74	82
早 町		54	88	40	48
白 水		45	72	36	36
嘉 鈍		55	94	50	44
阿 伝		33	57	27	30
蒲 生		19	27	14	13
花 良 治		50	77	37	40
計		3,630	6,314	3,126	3,188

行政・議会

■歴代町村長 [選挙管理委員会]

順 代		氏 名	就 任 年 月	在 職 期 間	出 身 地
初		折 田 実 績	明41. 4月	8年11月	赤 連
2		永 野 孫 七	大 6. 4月	2年11月	笠 利
合 併 前	初	喜界村 折 田 昇	大 9. 2月	9月	赤 連
		早町村 伊 藤 実 照	大 8. 4月	10年 0月	伊 実 久
	2	喜界村 中 村 瑞 磧	大 9. 11月	4年 0月	湾
		早町村 吉 田 元 竜	昭 4. 4月	8年 0月	小 野 津
	3	喜界村 折 田 昇	大13. 12月	8年 0月	赤 連
		早町村 園 田 部仁英	昭12. 4月	8年 0月	小 野 津
	4	喜界村 永 井 栄 吉	昭 7. 12月	8年10月	中 間
		早町村 高 島 朝 章	昭20. 6月	1年 1月	早 町
	5	喜界町 繁 多 栄 介	昭16. 11月	1年 6月	湾
		早町村 新 田 盛 屋	昭21. 11月	1年 7月	志 戸 桶
	6	喜界町 豊 岡 壱	昭18. 5月	8年 9月	赤 連
		早町村 岡 村 寛 義	昭23. 7月	5年 6月	嘉 鈍
	7	喜界町 中 沢 忠 一	昭27. 2月	3年 4月	湾
		早町村 加 納 昭一郎	昭29. 2月	2年 6月	塩 道
	8	喜界町 豊 岡 壱	昭30. 6月	1年 3月	赤 連
合 併 後	初	豊 岡 壱	昭31. 9月	1年 8月	赤 連
	2	廣 司 常 泰	昭33. 5月	2年 4月	上 嘉 鉄
	3	豊 岡 壱	昭35. 10月	4年 0月	赤 連
	4	繁 多 忠 利	昭39. 10月	20年 0月	湾
	5	野 村 良 二	昭59. 10月	16年 0月	小 野 津
	6	加 藤 啓 雄	平12. 10月	12年 0月	川 嶺
	7	川 島 健 勇	平24. 10月	8年 0月	荒 木
	8	隈 崎 悦 男	令 2. 10月	在 任 中	赤 連

■議会構成 [任期：令和6年11月1日～令和10年10月31日／議会事務局]

役 職 名	氏 名	所属委員会	所属政党	当選回数
議 長	米 田 信 也	産業福祉	無所属	2
副 議 長	倉 橋 博 都	総務文教	無所属	2
監 査 委 員	土 岐 和 貴	総務文教	参政党	2
委 員 長				
〃	良 岡 理一郎	産業福祉	共産党	3
副 委 員 長	生 島 常 範	総務文教	無所属	2
〃	嶺 和 代	産業福祉	無所属	1
委 員	生 駒 弘	産業福祉	公明党	5
〃	河 上 弘 仁	産業福祉	無所属	4
〃	安 藤 和 久	総務文教	無所属	1
〃	向 井 博 己	総務文教	無所属	1
〃	原 田 尚 樹	総務文教	無所属	1
〃	中 山 義 浩	産業福祉	無所属	1

行政・議会

■行政組織図 [令和6年4月1日現在]

町長	副町長	総務課		財政・人事行政・DX・電算管理・政策調整・財産管理・消防防災
		企画観光課		企画・統計・公共交通・商工・広報・ジオパーク推進・観光移住定住・国立公園・自然保護・ふるさと納税
		税務課		住民税・固定資産・国保税・軽自動車税・地籍
		住民課	戸籍・住基・生活環境	
			クリーンセンター	衛生・ゴミ処理
			早町支所	庶務
		保健福祉課		福祉・介護保険・医療保険・後期高齢・国民年金
			地域包括支援センター	健康増進兼庶務・保健師・管理栄養士・看護師・介護支援専門員
			児童発達支援事業所	保育士
		農業振興課		農政・農林耕地・糖業・畜産
			営農支援センター	園芸
			農産物加工センター	加工品生産
			農業委員会	農政・農地・庶務
		まちづくり課		水道・下水道・建築・港湾・水産・道路・庶務
			空港管理事務所	空港管理
		会計課		会計管理事務

【教育委員会】

教育長	総務課		学校教育・庶務
		防災食育センター	防災食育センター管理運営・学校給食調理配達・避難所
		あゆみ幼稚園	幼稚園管理運営
		のぞみ幼稚園	幼稚園管理運営
	生涯学習課		文化活動・社会体育・青少年教育・庶務
		中央公民館	公民館管理運営
		図書館	図書館管理運営
		埋蔵文化財センター	埋蔵文化財センター管理運営・文化財保護

町議会	事務局	議会事務
-----	-----	------

監査		監査事務
----	--	------

選挙管理委員会	事務局	選挙事務
---------	-----	------

公営企業	まちづくり課	水道・下水道
------	--------	--------

選挙

■近年の選挙状況 [選挙管理委員会]

【衆議院（補欠）・参議院選挙】

区 分	執 行 年 月 日			有権者数	投票者数	投票率
衆議院議員選挙	平成21年	8月	30日	6,864	5,989	87.3%
参議院議員選挙	22年	7月	11日	6,827	5,044	73.9%
衆議院議員選挙	24年	12月	16日	6,548	5,236	80.0%
参議院議員選挙	25年	7月	21日	6,577	4,521	68.7%
衆議院議員補欠選挙	26年	4月	27日	6,385	4,108	64.3%
衆議院議員選挙	26年	12月	14日	6,314	4,321	68.4%
参議院議員選挙	28年	7月	10日	6,246	4,211	67.4%
衆議院議員選挙	29年	10月	22日	6,114	4,317	70.6%
参議院議員選挙	令和元年	7月	21日	6,033	3,746	62.1%
衆議院議員選挙	3年	10月	31日	5,782	4,190	72.5%
参議院議員選挙	4年	7月	10日	5,720	3,644	63.7%
衆議院議員選挙	6年	10月	27日	5,433	3,369	62.0%

【県知事・県議員選挙】

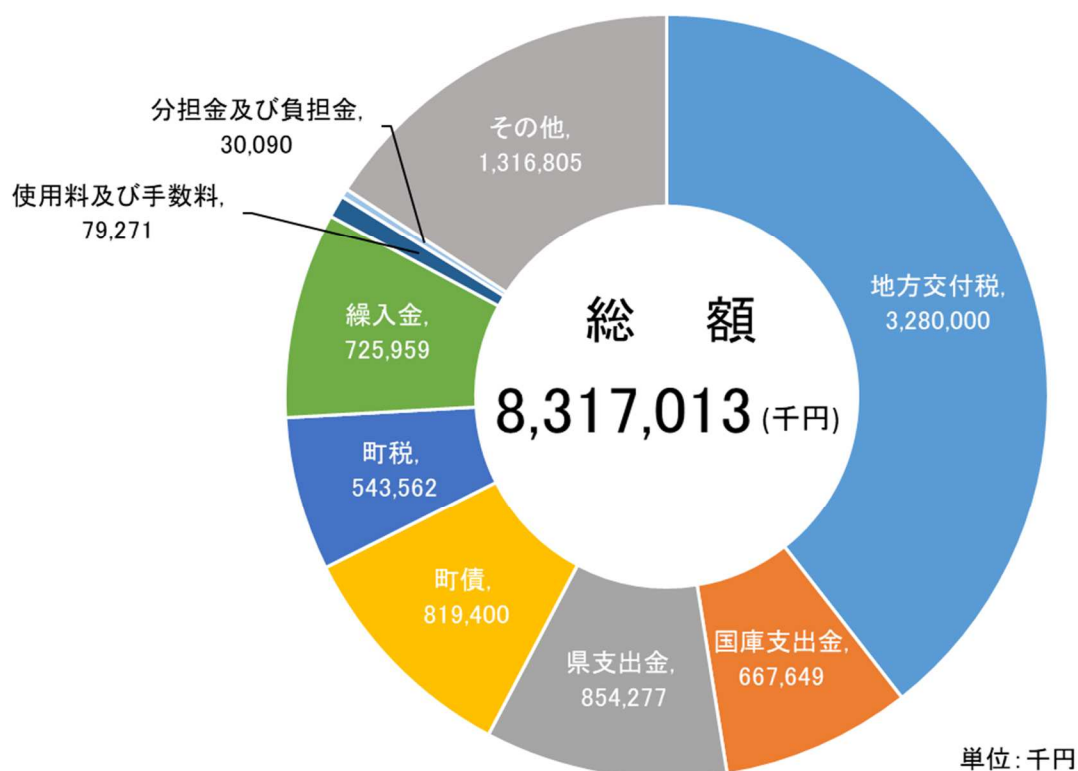
区 分	執 行 年 月 日			有権者数	投票者数	投票率
県知事選挙	平成20年	7月	13日	6,823	3,586	52.6%
県議会議員選挙	23年	4月	10日	6,777	無 投 票	
県知事選挙	24年	7月	8日	6,483	3,371	52.0%
県議会議員選挙	27年	4月	12日	6,298	3,688	58.6%
県知事選挙	28年	7月	10日	6,119	4,195	68.6%
県議会議員選挙	31年	4月	7日	5,833	3,132	53.7%
県知事選挙	令和2年	7月	12日	5,768	3,494	60.6%
県議会議員選挙	5年	4月	9日	5,440	2,916	53.6%
県知事選挙	6年	7月	7日	5,334	2,966	55.6%

【町長・町議員選挙】

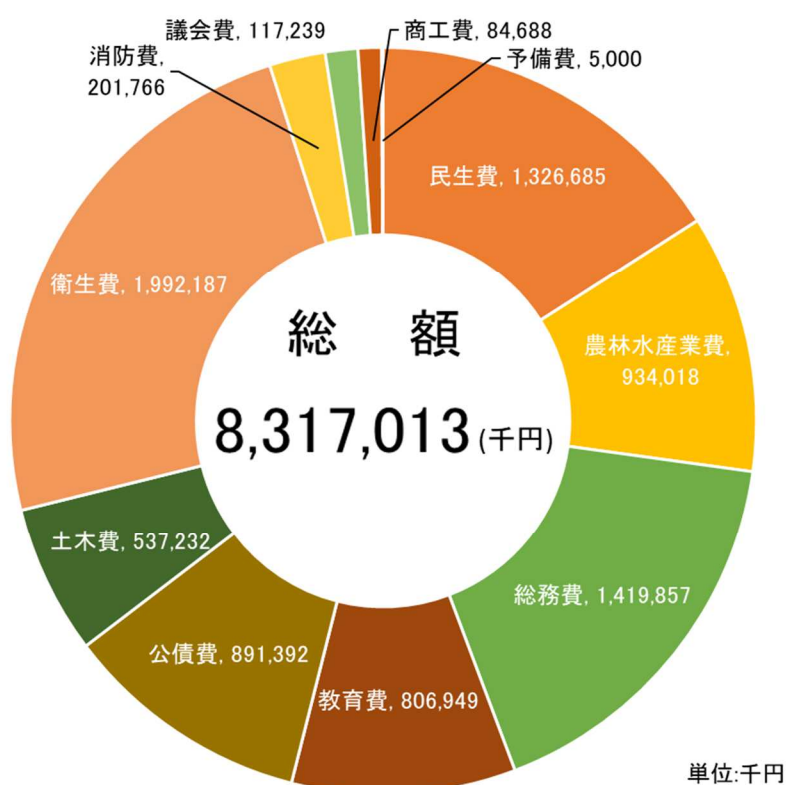
区 分	執 行 年 月 日			有権者数	投票者数	投票率
町長選挙	平成20年	9月	28日	6,897	無 投 票	
町議会議員選挙	20年	9月	28日	6,897	6,187	89.7%
町長選挙	24年	9月	23日	6,505	無 投 票	
町議会議員選挙	24年	9月	23日	6,505	5,634	86.6%
町長選挙	28年	9月	25日	6,164	無 投 票	
町議会議員選挙	28年	9月	25日	6,164	5,225	84.8%
町長選挙	令和2年	9月	27日	5,809	5,030	86.6%
町議会議員選挙	2年	9月	27日	5,809	5,030	86.6%
町長選挙	6年	9月	29日	5,433	無 投 票	
町議会議員選挙	6年	9月	29日	5,433	無 投 票	

財政

■令和6年度一般会計歳入当初予算額 [総務課]



■令和6年度一般会計歳出当初予算額 [総務課]



財政

■令和5年度一般会計歳入歳出決算額 [総務課] (単位：千円)

歳 入			歳 出		
項 目	決 算 額	構 成	項 目	決 算 額	構 成
町 税	553,607	7.54%	議 会 費	82,823	1.17%
地 方 譲 与 税	55,148	0.75%	総 務 費	1,225,920	17.35%
利 子 割 交 付 金	153	0.00%	民 生 費	1,419,716	20.09%
配 当 割 交 付 金	1,806	0.02%	衛 生 費	1,253,407	17.74%
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,205	0.03%	農 林 水 産 業 費	763,859	10.81%
法 人 事 業 税 交 付 金	8,983	0.12%	商 工 費	91,162	1.29%
地 方 消 費 税 交 付 金	159,489	2.17%	土 木 費	517,577	7.32%
環 境 性 能 割 交 付 金	3,883	0.05%	消 防 費	154,190	2.18%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	15,087	0.21%	教 育 費	698,670	9.89%
地 方 特 例 交 付 金	1,262	0.02%	災 害 復 旧 費	1,373	0.02%
地 方 交 付 税	3,518,325	47.93%	公 債 費	857,324	12.13%
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	0	0.00%	諸 支 出 金	0	0.00%
分 担 金 及 び 負 担 金	29,373	0.40%	予 備 費	0	0.00%
使 用 料 及 び 手 数 料	76,065	1.04%			
国 庫 支 出 金	975,099	13.28%			
県 支 出 金	581,825	7.93%			
財 産 収 入	91,917	1.25%			
寄 附 金	166,096	2.26%			
繰 入 金	10,429	0.14%			
繰 越 金	125,692	1.71%			
諸 収 入	543,000	7.40%			
町 債	420,940	5.73%			
合 計	7,340,384	100.00%	合 計	7,066,021	100.00%

■令和5年度特別会計歳入歳出決算額 [総務課] (単位：千円)

会 計 名	歳 入 額	歳 出 額	形式収支額
国 民 健 康 保 険 (事 業 勘 定)	1,037,491	1,010,603	26,888
国 民 健 康 保 険 (直 診 勘 定)	30,592	30,592	0
介 護 保 険	896,820	868,192	28,628
後 期 高 齢	118,909	118,006	903
農 業 集 落 排 水	177,286	105,056	72,230
公 共 下 水 道	297,272	219,585	77,687

■令和5年度法適用企業 [まちづくり課] (単位：千円)

会 計 名	事 業 収 益	事 業 費 用	本年度純利益
水 道 事 業 会 計	516,488	509,354	7,134

■ふるさと納税寄付件数及び寄付額 [企画観光課] (単位：件、千円)

年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
区分						
寄付件数	1,251	2,810	9,310	12,042	15,009	13,709
寄 付 額	22,955	41,138	108,211	134,932	167,974	162,503

経済

■入込客数 [令和5年度版奄美群島の概況] (単位：人)

年 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和元年	4,486	4,509	4,890	4,993	5,482	4,665	5,396	5,864	4,315	4,848	5,135	5,051	59,634
令和2年	4,446	3,975	3,858	1,554	1,175	2,443	2,911	3,032	2,995	3,443	3,978	3,226	37,036
令和3年	2,617	2,295	3,900	2,979	2,459	2,926	3,547	2,838	2,145	3,965	4,400	4,421	38,492
令和4年	2,553	1,800	3,570	3,269	2,774	3,756	4,273	5,075	3,022	4,503	5,217	3,960	43,772
令和5年	3,361	3,683	4,907	4,410	5,053	4,164	5,223	4,834	4,378	4,889	4,924	4,509	54,335

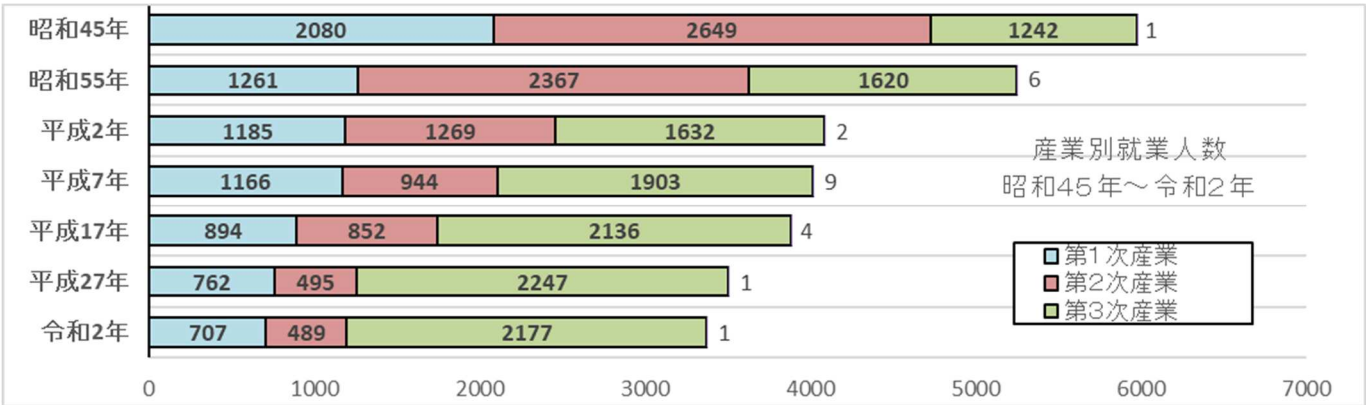
■町内総生産 [令和3年度市町村民所得推計]

産業分類	区分	実 額 (百万円)	構 成 比 (%)	就業人口 (人)
第 一 次 産 業		1,715	8.4	722
農 業		1,650	8.1	694
林 業		7	0.0	2
水 産 業		58	0.3	26
第 二 次 産 業		2,813	13.8	513
鉱 業		0	0.0	0
製 造 業		1,137	5.6	166
建 設 業		1,675	8.2	347
第 三 次 産 業		15,611	76.7	2,335
電気・ガス・水道・廃棄物処理業		792	3.9	44
卸 売 ・ 小 売 業		1,257	6.2	466
運 輸 ・ 郵 便 業		1,210	5.9	163
宿 泊 ・ 飲 食 サ ー ビ ス 業		364	1.8	192
情 報 通 信 業		727	3.6	23
金 融 ・ 保 険 業		588	2.9	24
不 動 産 業		1,814	8.9	8
専門・科学技術、業務支援サービス業		671	3.3	81
公 務		3,149	15.5	408
教 育		1,470	7.2	147
保 健 衛 生 ・ 社 会 事 業		2,449	12.0	517
そ の 他 の サ ー ビ ス		1,119	5.5	262
輸入品に課される税・関税		418	2.1	-
(控除)総資本形成に係る消費税		216	1.1	-
町 内 総 生 産		20,341	100.0	3,570

■町・郡・県・国民所得の推移 [令和3年度市町村民所得推計・令和3年度大島郡民所得推計報告書]

区 分		令和3年度	
喜 界 町 民 所 得		(百万円)	14,257
郡 民 所 得		(百万円)	245,248
県 民 所 得		(百万円)	4,107,243
国民所得(国民経済)		(億円)	3,960,000
一人あたり所得	喜 界 町 民 所 得	(千円)	2,180
	郡 民 所 得	(千円)	2,383
	県 民 所 得	(千円)	2,605
	国民所得(国民経済)	(千円)	3,155

■産業分類別就業人口 [令和2年国勢調査]



農業

■主業・準主業・副業的農家戸数の推移 [2020年農林業センサス]

区分	年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
主業農家 (※1)		331	273	243	243	170
準主業農家 (※2)		135	87	113	129	85
副業的農家 (※3)		263	242	207	249	244
農家総数		729	602	563	621	499

※1…農業所得が主で、自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※2…農外所得が主で、自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※3…自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない個人経営体

■経営耕地面積 [2020年農林業センサス]

区分 年	農家戸数 (戸)	経営耕地面積 (ha)				農家1戸 当り (ha)
		総面積	田	畑	樹園地	
昭和55年	1,056	1,852	7	1,845	—	1.75
昭和60年	1,099	1,858	0.5	1,857	—	1.69
平成2年	971	1,762	0.7	1,761	—	1.81
平成7年	846	1,717	1	1,700	16	2.03
平成12年	729	1,825	1.2	1,799	24	2.50
平成15年	790	2,120	0	2,000	35	2.68
平成17年	602	1,763	0.3	1,749	14	2.93
平成22年	563	1,922	—	1,907	15	3.41
平成27年	621	2,057	—	2,043	13.77	3.31
令和2年	498	1,696	—	1,684	12	3.41

■喜界事務所管内の農業農村整備事業の整備率の経緯 [令和6年3月末現在／農業振興課]

区分 年度	畑地かんがい (ha)			区画整理 (ha)			農道 (km)		
	要整備量	整備済量	整備率	要整備量	整備済量	整備率	要整備量	整備済量	整備率
平成5年	2,274	100.0	4.3%	2,274	1,820.8	80.0%	412	242.6	58.8%
平成10年	1,860	131.0	7.0%	2,200	1,951.0	88.6%	370	256.0	69.1%
平成15年	1,860	611.0	32.8%	2,310	2,083.0	90.1%	370	264.0	71.3%
平成20年	2,120	1,525.3	71.9%	2,500	2,145.4	85.8%	370	287.8	77.7%
平成25年	1,860	1,689.0	90.8%	2,500	2,212.0	88.5%	370	353.0	95.4%
平成30年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,285.0	91.4%	370	362.0	97.8%
令和元年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,295.0	91.8%	370	365.0	98.6%
令和2年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,306.0	92.2%	370	367.0	99.2%
令和3年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,315.0	92.6%	370	368.0	99.4%
令和4年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,322.0	92.9%	370	368.0	99.4%
令和5年	2,260	1,689.0	74.7%	2,500	2,329.0	93.2%	370	368.0	99.4%

農業

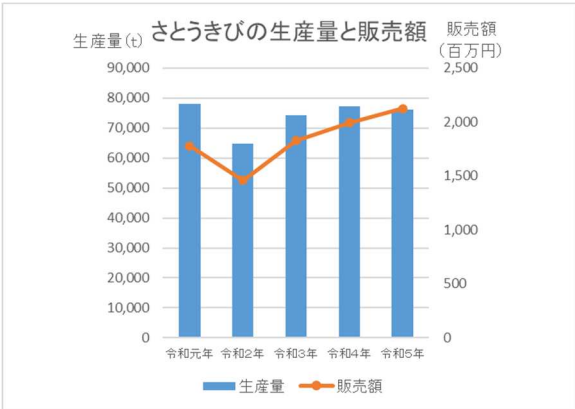
■農業粗生産額順位表 [令和5年度／農業振興課] (単位：百万円)

作物名	粗生産額	構成比
1 さとうきび	2,126	66.7%
2 肉用牛	681	21.4%
3 かぼちゃ	141	4.4%
4 マンゴー	75	2.4%
5 トマト	75	2.4%
6 ゴマ	48	1.5%
7 パッションフルーツ	15	0.5%
8 スプレーグク	10	0.3%
9 タンカン	8	0.3%
10 メロン	7	0.2%
計	3,186	100.0%

■さとうきびの生産量と販売額

[令和6年3月末現在／農業振興課]
(単位 生産量：t 販売額：百万円)

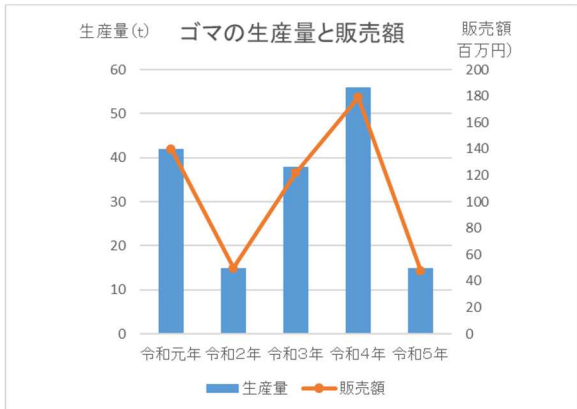
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
生産量	78,059	64,749	74,256	77,144	76,166
販売額	1,780	1,460	1,826	1,994	2,126



■ゴマの生産量と販売額

[令和6年3月末現在／農業振興課]
(単位 生産量：t 販売額：百万円)

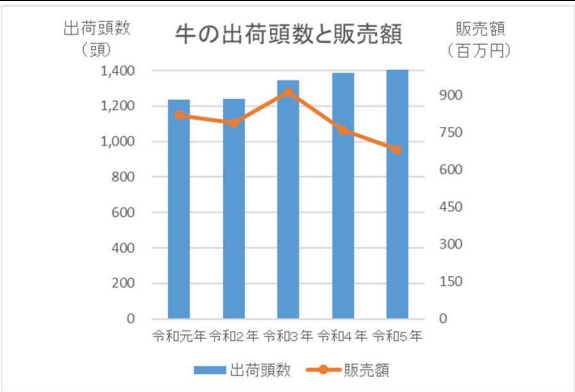
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
生産量	42	15	38	56	15
販売額	140	50	122	179	48



■牛の出荷頭数と販売額

[令和6年3月末現在／農業振興課]
(単位 出荷頭数：頭 販売額：百万円)

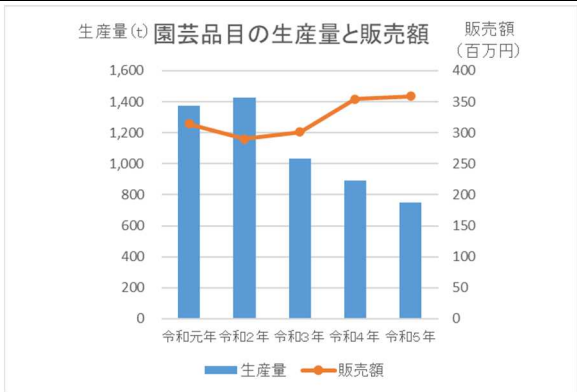
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出荷頭数	1,236	1,239	1,346	1,384	1,424
販売額	819	789	912	759	681



■園芸品目の生産量と販売額

[令和6年3月末現在／農業振興課]
(単位 生産量：t 販売額：百万円)

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
生産量	1,373	1,424	1,031	890	751
販売額	314	290	301	354	359



漁業

■港湾・漁港 [令和6年3月末現在／まちづくり課]

港 名		種 別	施 設					
			泊地 m ²	防波堤 m	護岸 m	物揚場 m	船揚場 m	岸壁 m
港 湾	喜界島港上嘉鉄地区	地方港湾	8,483	358	239	100	15	－
	喜界島港浦原地区	〃	6,061	375	891	50	15	－
	喜界島港手久津久地区	〃	8,345	470	221	50	15	－
	喜界島港志戸桶地区	〃	8,878	483	223	100	15	－
	喜界島港花良治地区	〃	－	－	322	－	2	－
	湾 港	〃	88,937	1,345	813	372	20	453
漁 港	早 町 漁 港	第4種	127,675	1,089.5	1,323.9	52	25	765
	荒 木 漁 港	第1種	8,641	421.1	138.1	104	19	－
	小 野 津 漁 港	〃	7,887	290.9	521.5	151.2	15	－

■漁船の使用状況 [2023年漁業センサス]

1t未満	1t～3t	3t～5t	5t以上	計（漁家）
－	3	13	4	20

■魚種別水揚量 [令和6年3月末現在／まちづくり課]（単位：t）

魚 種 別		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
クルマエビ（島内外出荷卸）		15.2	18.0	10.8	10.4	29.7	18.1
島 内 卸	瀬 物	10.6	11.4	9.1	6.4	4.0	7.6
	サ ワ ラ	6.0	4.7	3.8	4.1	3.4	3.0
	カ ツ オ	3.4	2.4	2.1	3.0	4.2	5.1
	赤 原（ソーシ）	0.9	0.5	0.8	0.3	0.3	0.7
	そ の 他	5.3	1.8	2.4	1.3	1.9	0.7
島 外 卸	ソ デ イ カ		35.2	23.4	46.6	55.0	48.8
	そ の 他		45.2	32.8	25.1	39.7	72.0

■魚種別水揚高 [令和6年3月末現在／まちづくり課]（単位：千円）

魚 種 別		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
クルマエビ（島内外出荷卸）		68,487	89,088	43,817	54,023	52,506	43,098
島 内 卸	瀬 物	10,315	9,963	8,894	5,220	3,612	5,180
	サ ワ ラ	3,923	3,451	2,482	2,869	2,299	2,385
	カ ツ オ	1,354	1,001	1,262	1,277	1,748	4,722
	赤 原（ソーシ）	714	388	645	487	210	528
	そ の 他	3,480	1,329	1,740	3,013	1,853	1,675
島 外 卸	ソ デ イ カ		30,258	21,951	42,585	63,137	62,218
	そ の 他		31,876	20,351	23,094	32,533	36,429

道路・生活環境

■道路状況 [令和6年3月末現在／まちづくり課]

区分 種別	道路総延長 (m)	改良済延長 (m)	未改良延長 (m)	改良率 (%)	橋 梁		舗装済総延長 (m)
					永久橋 (m)	木 橋	
県 道	39,380	36,386	2,994	92.4	32	0	39,380
町 道	28,643	106,679	120,055	47.0	87	0	158,591

■車両の保有台数 [令和6年3月末現在／九州運輸局・税務課]

ト ラ ッ ク			バス	乗 用 車		特殊用途車 (小型普通)	大型特殊車	軽自動車 (二輪車除く)	二輪車	原付自転車	小型特殊 自 動 車
普通車	小型車	トレーラー		普通車	小型車						
186	218	2	21	214	514	118	130	4,071	148	699	751

■町営住宅構造別建造数 [令和6年3月末現在／まちづくり課]

区 分	総 数	構 造 別				
		木 造	簡易耐火	耐 火	簡 二	木造二階
新 公 営 住 宅	93	10	0	0	0	83
旧 公 営 住 宅	190	22	108	25	31	4
奄 振 住 宅	10	0	10	0	0	0
特定公共賃貸住宅	4	0	0	0	0	4
計	297	32	118	25	31	91

■水道水給水量 [令和6年3月末現在／まちづくり課] (単位：t)

平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
968,861	927,541	969,220	927,948	904,392	895,933

■ごみ排出量 [令和6年3月末現在／住民課] (単位：t)

区 分	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
可 燃 ゴ ミ	2,084	2,042	2,255	2,330	2,500	1,789	1,551
ペットボトル	30	24	39	36	35	35	44
缶 類	56	70	53	48	45	41	38
粗 大 ゴ ミ	325	293	212	265	301	225	266

■クリーンセンター運用費 [令和6年3月末現在／住民課] (単位：t、千円)

区 分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
島外搬出量(焼却灰)	334.9	329.9	203.3	179.5	196.3
施 設 維 持 費	46,126	46,126	16,389	25,227	23,425

消防・救急

■大島地区消防組合喜界分署職員数 [令和5年10月現在／大島地区消防組合喜界消防分署]

総数	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
14	1	3	4	2	4

■非常備消防団員数及び消防機器の状況 [令和6年10月現在／大島地区消防組合喜界消防分署]

団員数					消防機器					
団長		副団長		分団長	消防 自動車	小型動力 ポンプ	小型動力 ポンプ付 積載車	防災 活動車	消火栓	防火水槽
1		2		9						
分団	副分団長	部長	班長	団員						
中央	2	2	3	8	3	1	0	1	64	36
荒木	1	1	2	8	0	0	1	0	12	8
上嘉鉄	1	2	2	10	1	0	0	0	44	15
阿伝	1	0	0	2	0	0	1	0	13	8
早町	0	1	1	3	0	0	1	0	15	16
志戸桶	1	2	2	10	0	0	1	0	20	11
小野津	1	1	1	3	0	0	1	0	21	11
坂嶺	1	1	2	4	0	0	1	0	22	16
滝川	1	1	2	3	0	0	1	0	10	6
女性	0	1	1	5	—	—	—	—	—	—
計	9	12	16	56	4	1	7	1	221	127

■救急車月別出動件数 [令和5年各月／大島地区消防組合喜界消防分署]

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
37	43	49	26	34	37	67	34	39	40	44	29	479

■災害種別救急車出動件数 [令和6年3月末現在／大島地区消防組合喜界消防分署]

火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他	計
0	0	1	17	2	6	79	1	4	281	56	7	454

■ドクターヘリ出動件数 [令和6年3月末現在／大島地区消防組合喜界消防分署]

令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
25	32	27	28	46

■火災発生件数 [令和6年3月末現在／大島地区消防組合喜界消防分署]

区分		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
発生件数	建物	3	3	1	1	4
	車両	1	0	0	1	0
	林野・その他	1	2	4	0	4
焼失面積 (㎡)	建物	3	163	1	1	587
	林野・その他	1,888	804	10	0	6,991
損害額(千円)		202	1,542	486	375	10,807

保健・福祉

■母子保健事業 [令和5年度／保健福祉課]

	受診実人員		受診延べ人員	
妊婦健診	50		402	
乳幼児健診	対象者	受診者	受診率	対象者区分
3～4ヵ月健診	35	34	97%	3～4ヵ月児
6～7ヵ月健診	35	35	100%	6～7ヵ月児
9～11ヵ月健診	31	29	94%	9～11ヵ月児
1歳半健診	27	27	100%	1歳半～2歳未満
3歳児健診	43	43	100%	3歳～4歳
5歳児健診	51	50	98%	5歳

■歯科保健事業 [令和5年度／保健福祉課]

歯科検診	対象者	受診者	受診率
1歳6ヵ月児	27	27	100%
2歳児	34	34	100%
2歳6ヵ月児	39	39	100%
3歳児	43	43	100%
5歳児			

■がん検診等受診率 [令和5年度／保健福祉課]

	令和3年	令和4年	令和5年	対象者区分
胃がん検診	7.6%	6.8%	5.3%	40歳以上
大腸がん検診	12.8%	13.0%	10.8%	40歳以上
肺がん検診	26.8%	27.7%	27.7%	40歳以上
子宮がん検診	7.0%	18.3%	16.6%	20歳以上
乳がん検診	24.0%	25.0%	26.6%	40歳以上
歯周疾患検診	11.2%	11.8%	12.6%	40・50・60・70歳

■国民年金の適用及び給付の状況 [令和6年3月末現在／厚生労働省年金局・年金統計情報]

国民年金適用状況			国民年金給付状況		
区分	人数		区分	受給権者数	年金総額(千円)
第1号被保険者数	559		老齢給付	2,641	1,592,166
任意加入被保険者数	18		障害給付	165	145,052
全額免除・納付猶予者数合計	303		遺族給付	20	14,870
一部免除者数合計	18				
産前産後免除者数	0				
付加年金保険料納付者数	45				

■雇用保険受給者等の状況 [令和6年3月末現在／住民課]

区分	年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
受給者数(延)		369	524	309	201	314	378	274	245
支給額(千円)		33,708	38,391	31,879	19,362	33,776	33,806	28,538	28,714

■生活保護受給状況 [令和5年度累計／保健福祉課]

区分	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	医療扶助	介護扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
世帯数	1,086	470	12	1,151	395	0	0	2
人数	1,251	536	18	1,255	395	0	0	4
金額(千円)	49,007	6,664	130	131,120	3,791	0	0	413

■児童手当の支給状況 [令和5年度／保健福祉課]

区分	受給者数	支給額(千円)
児童手当	302	76,175
特別児童扶養手当	2	464
児童扶養手当	76	37,708

保健・福祉

■長寿会加入状況 [令和5年度／保健福祉課]

校 区	クラブ数	会員数
湾(羽里・山田含む)	9	407
荒 木	3	164
上 嘉 鉄	6	157
阿 伝	1	20
早 町	5	163
志 戸 桶	3	185
小 野 津	1	134
坂 嶺	4	101
滝 川	3	73
計	35	1,404

■介護度別要介護認定者数

[令和6年4月1日現在／保健福祉課]

区 分	人 数	割 合
介護予防・日常生活支援 総 合 事 業 対 象 者	21	4.4%
要 支 援 1	45	9.4%
要 支 援 2	57	11.9%
要 介 護 1	69	14.3%
要 介 護 2	88	18.3%
要 介 護 3	88	18.3%
要 介 護 4	72	15.0%
要 介 護 5	41	8.5%
計	481	100.0%

■身体障害者手帳交付数

[令和6年4月1日現在／保健福祉課]

区 分	交 付 数	割 合
視 覚	47	11.6%
聴 覚	39	9.7%
平 衡 機 能	0	0.0%
音 声 言 語 機 能	2	0.5%
そ し ゃ く 機 能	0	0.0%
肢体(上肢・下肢・体幹・ 脳原性運動機能障害)	190	47.0%
心 臓 機 能	68	16.8%
腎 臓 機 能	30	7.4%
呼 吸 器 機 能	6	1.5%
膀 胱	6	1.5%
直 腸 機 能	12	3.0%
そ の 他	4	1.0%
計	404	100.0%

■保育所の状況 [令和6年4月1日現在／保健福祉課]

区 分	児 童 数				定員数	職 員 数			
	1・2歳児	3歳児	4歳児以上	計		所長	保育士	調理員等	計
ひまわり第一保育園	34	26	37	97	100	1	14	9	24
ひまわり第二保育園	6	3	3	12	30	0	4	0	4
計	40	29	40	109	130	1	18	9	28

■児童クラブの状況 [令和6年4月1日現在／保健福祉課]

区 分	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
喜界児童クラブ	61	65	74	74	83	87	104
早町児童クラブ	45	43	40	46	44	44	48

教育・文化

■幼稚園児数の推移 [学校基本調査]

年度	区分	園 数	園児数	学級数	教職員数
令和4年		2	96	5	11
令和5年		2	82	4	11
令和6年		2	61	4	9

■小学校児童数及び教職員数 [学校基本調査]

年度	区分	学校数	児 童 数						計	学級数 (うち特別支援学級)	教職員数
			1年	2年	3年	4年	5年	6年			
令和4年		2	46	53	61	44	58	65	327	22 (5)	43
令和5年		2	49	47	52	63	44	58	313	22 (5)	42
令和6年		2	53	46	50	49	64	44	306	21 (6)	40

■中学校生徒数及び教職員数 [学校基本調査]

年度	区分	生 徒 数			計	学級数 (うち特別支援学級)	教職員数
		1年	2年	3年			
令和4年		46	59	62	167	8 (2)	24
令和5年		62	46	58	166	8 (2)	21
令和6年		53	63	46	162	8 (2)	23

■喜界高等学校の生徒数及び教職員数 [喜界高等学校]

年度	区分	科 別	生 徒 数			学級数	教職員数
			男	女	計		
令和4年		普通科	36	30	66	3	25
		商業科	48	34	82	3	
令和5年		普通科	40	32	72	3	25
		商業科	33	28	61	3	
令和6年		普通科	28	35	63	3	28
		商業科	43	26	69	3	

■中学校卒業生の進路状況 [学校基本調査]

年度	区分	卒業生徒数	進学者	就職者	就職進学者	訓練専修 各種学校	その他	進学率
令和3年度		60	60	0	0	0	0	100.0%
令和4年度		62	61	0	0	0	1	98.4%
令和5年度		59	59	0	0	0	0	100.0%

■喜界高等学校卒業生の進路状況 [喜界高等学校]

年度	区分	卒業生徒数	進学者	進学率	島内就職者	島外就職者	その他
令和3年度		44	33	75.0%	0	8	3
令和4年度		57	47	82.5%	0	9	1
令和5年度		40	28	70.0%	3	9	0

教育・文化

■中央公民館利用状況 [令和5年度／教育委員会生涯学習課]

区 分	件 数	利用人数
コミュニティホール	79	840
い ろ り コ ー ナ ー	40	88
団 体 室	124	871
印 刷 室	117	138
調 理 室	49	517
加 工 室	22	159
礼 法 室	29	204
第 一 会 議 室	24	110
第 二 会 議 室	54	352
その他（旧館ロビー・新館ソファ）	9	212
旧 館 社 教 室	117	707
旧 館 ホ ー ル	208	2,480
歴 史 民 族 資 料 室	328	759
計	1,200	7,437

■公民館講座受講状況 [令和5年度／教育委員会生涯学習課]

	講 座 名	受講者数
1	大島紬リメイク教室	11
2	オカリナ教室	8
3	喜界島ジオ	19
4	コーヒードリップ教室	13
5	三味線と民謡教室	26
6	パソコン教室	10
7	しまゆみた語ろう会	19
8	社交ダンス教室	10
9	書道教室	11
10	大工教室	15
11	中国語教室	9
12	水彩・スケッチ教室	18
13	舞踊（吾妻流）教室	8
14	ペイント・クラフト教室	11
15	ペン習字教室	9
16	まちづくり学習会	13
17	ワイン教室	17

■図書館の蔵書数・貸出数の状況 [令和6年3月末現在／図書館]

分 類 別 蔵 書 数														
総 記	哲 学	歴 史	社 会 科 学	自 然 科 学	技 術	産 業	芸 術	言 語	郷 土 資 料	文 学	絵 本	視聴覚 資 料	紙芝居 その他	計
2,073	1,538	4,672	6,290	5,420	3,872	2,227	4,774	1,090	※3,395	23,556	10,304	0	761	66,577
年 間 貸 出 数							団 体 貸 出 数							
34,007 冊							9,353 冊		団体（6年～14回）		通算 85 回実施			

※郷土資料は他分野にも含まれるため、合計から除く

■国指定文化財 [教育委員会生涯学習課]

No	種 別	指 定 名 称	保 管 場 所	指定年月日
1	記念物（天然）	オカヤドカリ	地域を定めず指定	昭 45. 11. 12
2	記念物（天然）	カラスバト	地域を定めず指定	昭 46. 5. 19
3	記念物（天然）	喜界島の隆起サンゴ礁上植物群落	現地（中里～荒木）	平 26. 3. 18
4	記念物（史跡）	城久遺跡	現地（城久・山田・滝川）	平 29. 10. 13

■国登録文化財 [教育委員会生涯学習課]

No	種 別	指 定 名 称	保 管 場 所	指定年月日
1	無形民俗文化財	薩南諸島の黒糖製造技術	保護団体を定めず指定	令 6. 3. 21

■県指定文化財 [教育委員会生涯学習課]

No	種 別	指 定 名 称	保 管 場 所	指定年月日
1	有形民俗文化財	喜界島のノロ関係資料	中央公民館	平 18. 4. 21
2	有形文化財（考）	城久遺跡群出土品（42点）	埋蔵文化財センター	平 24. 4. 20
		城久遺跡群出土品（140点）*追加指定	埋蔵文化財センター	平 26. 4. 22
3	記念物（天然）	サキシマヌマエビ	地域を定めず指定	令 3. 4. 23

教育・文化

■町指定文化財 [教育委員会生涯学習課]

【有形文化財】 ※ (工): 工芸品 (考): 考古学 (古): 古文書

No	種 別	指 定 名 称	保 管 場 所	指定年月日
1	有形文化財 (工)	御神体	巖島神社	昭 46. 10. 1
2	有形文化財 (工)	能面	中央公民館	〃
3	有形文化財 (工)	丁子風炉	中央公民館	〃
4	有形文化財 (工)	丁子風炉	中央公民館	〃
5	有形文化財 (工)	古帖佐焼	中央公民館	〃
6	有形文化財 (考)	カムイヤキ・滑石製石鍋	個人宅	〃
7	有形文化財 (考)	須恵器	中央公民館	〃
8	有形文化財 (考)	須恵器・玉	個人宅	昭 47. 4. 24
9	有形文化財 (考)	経石	中央公民館	〃
10	有形文化財 (工)	糖漏	中央公民館	昭 46. 10. 1
11	有形文化財 (工)	火縄銃・煙硝入れ	個人宅	〃
12	有形文化財 (工)	葉籠	中央公民館	〃
13	有形文化財 (工)	刀・銅鏡	中央公民館	昭 47. 4. 24
14	有形文化財 (工)	槍	中央公民館	〃
15	有形文化財 (古)	辞令書	個人宅	昭 61. 10. 17
16	有形文化財 (工)	銅鏡	個人宅	平 12. 3. 21
17	有形文化財 (古)	帳箱及び帳簿一式	坂嶺公民館	〃
18	有形文化財 (工)	銅鏡	中央公民館	〃
19	有形文化財 (工)	掛軸	中央公民館	〃
20	有形文化財 (古)	古文書一式	中央公民館	〃
21	有形文化財 (工)	糖漏	中央公民館	平 14. 3. 12
22	有形文化財 (考)	「五つカメ」の伝承にまつわる陶磁器	埋蔵文化財センター	平 18. 9. 26
23	有形文化財 (工)	柄鏡群	中央公民館	平 29. 7. 14

【有形・無形民俗文化財】

No	種 別	指 定 名 称	保 管 場 所	指定年月日
1	有形民俗文化財	草子・玉	中央公民館	昭 46. 10. 1
2	有形民俗文化財	羽衣 (ノ口神具)	中央公民館	〃
3	有形民俗文化財	ノ口神具一式	中央公民館	〃
4	有形民俗文化財	石像	個人宅	〃
5	有形民俗文化財	甕棺	中央公民館	〃
6	有形民俗文化財	ノ口神具一式	中央公民館	〃
7	有形民俗文化財	厨子甕	中央公民館	〃
8	有形民俗文化財	水瓶	中央公民館	平 12. 3. 21
9	有形民俗文化財	菓子型	中央公民館	〃
10	有形民俗文化財	陶器	個人宅	〃
11	無形民俗文化財	志戸桶八月踊り	志戸桶集落	平 29. 7. 14
12	無形民俗文化財	島中棒踊り	島中集落	〃
13	有形民俗文化財	櫛・髪の毛 (ノ口神具)	中央公民館	〃

教育・文化

【記念物】

No	種 別	指 定 名 称	保 管 場 所	指定年月日
1	記念物（天然）	ソテツ群生	現地（中間）	昭 47. 4. 24
2	記念物（天然）	ソテツ群生	現地（中間）	〃
3	記念物（史跡）	芭蕉句碑	志戸桶保食神社	平 5. 7. 29
4	記念物（天然）	巨大ソテツ生息地	現地（嘉鈍）	平 13. 3. 14
5	記念物（天然）	ハスノハギリ生息地	現地（志戸桶）	〃
6	記念物（史跡）	奉安殿	現地（旧坂嶺小）	平 14. 3. 12
7	記念物（史跡）	奉安殿	現地（旧阿伝小）	〃
8	記念物（史跡）	ウリガー	現地（荒木）	〃
9	記念物（史跡）	戦闘指揮所跡	現地（中里）	〃
10	記念物（史跡）	ウリガー	現地（中熊）	平 15. 3. 12
11	記念物（天然）	ガジュマル群	現地（手久津久）	平 20. 10. 23
12	記念物（天然）	アカテツ群	現地（末吉神社）	〃
13	記念物（天然）	ダイトウウグイス	島内一円	平 29. 7. 14
14	記念物（天然）	ヒメタツナミソウとその自生地	現地（町内全域）	令 3. 6. 15

喜界町のあゆみ

縄文 早期	総合グラウンド遺跡ー町内最古の土器
平安末～鎌倉	城久遺跡ー南島交易の拠点
治承 元年 1177	僧俊寛平家追討の密議を謀ったとして喜界島に流罪
建任 2年 1202	平資盛が率いる平家残党200人が志戸桶の沖合泊に上陸したと伝えられる
元久 2年 1205	平資盛・平有盛・平行盛と合流し、大島攻略のため鬼界島を去ったと伝えられる
嘉元 4年 1306	千籠時家、所領を子女に譲り渡し、貞泰に喜界島などを与える
永享 元年 1429	巴志、南山を滅ぼし沖縄全島を統一(第一尚氏王統)
康正 2年 1456	この年まで池蘇(喜界)は毎年琉球軍の侵攻にあうという朝鮮漂流民の報告
文正 元年 1466	琉球王喜界島を征伐
天文 6年 1537	琉球王尚清、大島を攻略
永禄12年 1569	首里王府、奇界島東間切阿伝祝女(ノロ)に糸くかたるを任す
慶長14年 1609	(直川智翁初めて甘藷を手伝う)喜界島、薩軍に下る
15年 1610	製糖の初めと伝えられる
18年 1613	(初めて大島に代官を置く)
元和 9年 1623	古制を改めて大親役を廃し与人を置く
寛永 3年 1626	8月12日松尾神社創祀
万治 2年 1659	大島中田畑嘲御芋入れ、又横目を置く 万治検地、喜界島田畑計1,235町歩、高6,329石4斗
寛文 元年 1661	唐船喜界に漂着、附役町田嘉衛門これを長崎に送る
元禄 8年 1695	黍検査のため係官来島(野村四郎工門) 島内に八幡宮初めて建立
9年 1696	仙台平松藩の船、志戸桶に漂着す
10年 1697	代官長谷場源助、城久に八幡神社建立。永道嘉、先内に観音堂建立 喜界島代官所に初めて黍横目を置く
16年 1703	横山五郎兵衛(排号釘文)、代官として赴任
宝永 2年 1705	永道住吉神社を再興す
3年 1706	諸家系図差出しの令あり、喜美治志戸桶に弘法大師を祀る
7年 1710	与人、横目、血判して忠勤を誓約す
享保 4年 1719	この頃、藩によって島内の17カ所の溜池の新設・修理が行われた

享保 5年 1720	大島代官、島役人以外の朝衣・広帯着用を禁止
11年 1726	検地のため係官9名来島
13年 1728	コタの禁止
19年 1734	隠居仮屋、早町に移る
3年 1743	疱瘡大流行 代官所に式具を整備す
延享 2年 1745	戸籍調査、戸数1,907戸人口9,061人 貢米を廃し租税と定む
4年 1747	この頃、与人・宮里、長年唐通事を務めた功により一代外城衆中格(郷土格)を与えられ、澄江姓の許可を得る。この頃、東長昌も一代外城衆中格か
寛延 3年 1750	日本全国人口調査、喜界島10,338人 実学党崩れにより海老原庄蔵・竹内二角ら11人が喜界島に配流
10年 1760	与人・文悦、慶事上国
宝暦10年 1761	戸数2,126戸 人口10,803人
明和 4年 1767	湾に白嶺神社創祀 25年振りに疱瘡大流行、罹病者約5,000人
5年 1768	全国人口調査、喜界島10,234人
安永 元年 1772	藩主重豪女子誕生の慶事で与人永語上国
2年 1773	人口10,846人
3年 1774	湾に秋葉神社創祀
4年 1775	湾に南方神社創祀
6年 1777	初めて煙草流行、藩庁煙草製造禁止、砂糖買い入れ
7年 1778	この年から島役の扶持を大麦から米の支給とする
8年 1779	郡山次郎左衛門(島津世家編集者)が代官として赴任
天明 5年 1785	文憲、通事見習と人格となる
寛政 2年 1790	天然痘流行
13年 1801	中江万左衛門白糖製造方掛として来島
享和 3年 1803	白糖上納令下る。氷砂糖の製造始まる
文化 3年 1806	干害・凶作
5年 1808	柏有度製糖用鉄輪車発明 近思録崩れにより伊地知季安、志戸桶に配流、文化8年帰藩 同じく奈良原助左衛門も流罪？ 志戸桶保食神社境内に芭蕉句碑が建てられる
12年 1815	人口10,185人

縄文～明治(縄文～1899)

文化14年 1817 郡志頭、砂糖2万斤献上その他の功を以て郡姓許可
一代藩士格となる

文政 7年 1824 佐土原嶋の口騒動により配流された内田次右衛門、
小野津に内田塾を開きおよそ30年を数える

8年 1825 大凶作

9年 1826 唐船手久津久沖に座礁

10年 1827 羽書を発行し金銭の通用をとめる

12年 1829 三島砂糖惣買上令を下す

天保 元年 1830 12月抜糖取締令出す

2年 1831 祭費、祭米制限せらる

10年 1839 春より大島・喜界島・徳之島では余計糖につき羽書
を発行し金銭の通用を禁止した

12年 1841 唐船漂流

13年 1842 湾、上嘉鉄に保食神社創祀

弘化 元年 1844 湾、天神社修繕

嘉永 3年 1850 大久保次右衛門小野津に流罪

6年 1853 抜糖取締令(焼酎製造禁止)

安政 元年 1854 ペリー、大島と喜界島の間を南下の際、喜界島をバ
ンガローアイランドと表記

2年 1855 代官ユタを票す

4年 1857 この頃喜界島砂糖が「道之島一番」と評される

5年 1858 髪指物制限

6年 1859 正月西郷隆盛龍郷に流罪
庶民の礼法に関する厳達あり

文久 2年 1862 6月10日西郷徳之島へ、村田新八喜界へ流罪(寺田屋
事件)

元治 元年 1864 2月28日西郷、村田赦免席藩

慶応 元年 1865 勘定座より失火、仮蔵消失

2年 1866 山口憲徳手久津久に花尾神社創祀

3年 1867 東仮座消失

明治時代

明治 2年 1869 代官帝を在藩と改称、島民寄付の勘定座立つ

3年 1870 高千穂神社湾に創立

6年 1873 琉球維新慶賀史一行漂着
大蔵省が黒砂糖自由販売許可(砂糖勝手売買差許通
達)、県は大島商社を設立

8年 1875 4月在藩を廃し喜界支庁を置く(中村謙志)金銭の通
知始まる

明治 8年 1875 平民に苗字許さる

7月31日初めて湾に西郷校設置
勘定座、喜界島支庁舎となる(趣)

9年 1876 女子の針づき禁止
早町に東郷校を設置し、赤連は西郷校となる

10年 1877 英国船中里海岸に座礁
西郷校を西小学校、東郷校を東小学校と称する
大島警察署喜界分署が赤連に創設
樸(上嘉鉄)小学校設立(上嘉鉄小学校沿革概史)

11年 1878 湾、早町両所で郵便事務開始(9月)
湾に西女学校を置く
紬の泥染法考案される

大島大支庁を大島支庁と改める
この頃から各地域に小学校・分教所が設けられる。
先内・伊砂・沖名・沖名小学校小野津分教所(明治
15年統合)

12年 1879 名瀬に公認説教所を置く(大正寺)
大島他4島を大島郡となし、大隅国に属す
西小学校を湾小学校と改称する

15年 1882 喜界島派出所を置く(監督巡查県道生)

18年 1885 喜界の派出所を分署に昇格

19年 1886 4月喜界島を湾・早町両村に分かつ

20年 1887 簡易科を小学校と指定

22年 1889 田中圭三事件(喜界島教徒衆事件全員無罪)
人口15,626人

23年 1890 大島郡247村連合会発足

24年 1891 湾校に勅語牒本下賜

26年 1893 湾校、両陛下御眞影拝載

27年 1894 平成丸就航(浜上謙翠本土との航路を拓く)

28年 1895 湾校は新学制により湾尋常小学校となり、西・沖名
・東簡易科は統合され東尋常小学校となる
他の簡易科は廃止(湾簡易科は翌年廃止)

29年 1896 10月坂嶺に分校をおく

30年 1897 祝応美の私立喜界学館建つ。
この頃紬織用長機始まる

31年 1898 11月16日郵便貯金開始
湾に本館寺派出所をおく

32年 1899 九学会奄美共同調査喜界調査

喜界町のあゆみ

明治34年	1901	3月26日浜上謙翠翁逝去
		6月1日湾に高等科設立
		大島紬同業組合別設
		9月湾校で軍重要産物品評会並びに教育品展覧会
		海底電信開通、電信取扱開始
37年	1904	島そ市町村制施行により湾・早町の二方が合併し、喜界村となる
		湾に村役場庁舎完成
40年	1907	義務教育の年限を6年とする。喜界島は翌年より実施
41年	1908	市町村制施行、湾・早町村合併、喜界村となる湾～坂嶺～早町町線最初の県道となる
44年	1911	喜界島近海地震(マグニチュード8.2)大島郡全体で死者12名
		大島郡警察署喜界分署を廃し、喜界警察署となる

大正時代

大正	5年	1916	各校に実業補修学科をおく
	8年	1919	喜界村、早町村分村
			小野津・上嘉鉄駐在所新設
	9年	1920	普通町村制実施
			早町村役場庁舎完成
14年	1925		上嘉鉄校高等科設置
15年	1926		地方管制改正大島島庁を廃して支庁を置く
			7月、湾・早町両校に青年訓練所設置

昭和時代

昭和	2年	1927	8月天皇大島行幸亀岡豊二単独謁見
	3年	1928	「喜界新報」(月刊)発刊
	4年	1929	坂嶺高等科併設
			湾、早町間自動車道開通
	6年	1931	中里に飛行場設置、湾に招魂碑立つ
10年	1935		青年学校創立
12年	1937		日支事変起こる
13年	1938		アリモドキソウムシ被害(昭和15年頃、全島へ広がる)
16年	1941		小学校、国民学校と改称、電話開通
			喜界町制実施、太平洋戦争勃発
17年	1942		「喜界新報」廃刊
19年	1944		喜界島守備隊駐屯

昭和19年	1944	阿伝・志戸桶・小野津の各国民学校に高等科設置
		本場大島紬絹織物統制組合設置
		県議会議員選挙岡村寛義当選
20年	1945	喜界島初空襲
		太平洋戦争終わる
21年	1946	本土と行政分離(2月2日)
		軍政府開庁(3月13日)
		喜界町長・町会議員・早町村議会議員選挙実施、喜界町長に豊岡竜当選
		臨時北部南西諸島政庁(10月3日)
22年	1947	志戸桶・阿伝に警察官駐在所を新設
		喜界・早町の青年学校を廃止し、実業高等学校を設置
		関東郷友会(東京喜界会)発足
23年	1948	国民学校を小学校と改称(六・三制実施)
		新制中学校創立、青年学校廃止実業商業学校創立
		喜界町長・町会議員・村会議員選挙。喜界町長に豊岡竜、早町村長に岡村寛義が当選
24年	1949	実業高等学校廃止
		喜界高等学校設立
		農業試験場分増設置
25年	1950	奄美群島政府誕生
		農業協同組合発足
		成人教育機関発足
26年	1951	農試分譲農業指導所として新発足
		日本復帰協議会喜界・早町両町村支部結成
		泉芳朗、高千穂神社で復帰祈願断食。各地で断食祈願行われる
		喜界町・早町村においても復帰大会開催
27年	1952	琉球政府誕生、奄美群島政府廃止
		教育委員会発足
		喜界町長選挙で中沢忠一当選
		日本復帰郡民決起大会
		早町町長選挙、岡村寛義無投票当選
28年	1953	8月8日米国ダレス国務長官声明
		(奄美群島日本返還)
		奄美大島日本に復帰し悲願達成さる(12月25日)
		日本復帰に伴い国家地方警察喜界地区警察署となる

昭和29年 1954	喜界文化放送社有線放送開始(4月1日)
	奄美群島復興特別措置法(6月21日制定)
	農業委員会発足
	公民館役場構内に移転
	喜界島町村電気事務組合設置
30年 1955	九学会学術調査団来島
	国勢調査喜界町人口16,037人
	湾小学校創立80周年記念式典
	奄美オリンピック大会開催
	奄美大島第1回総合社会教育研究会開催(喜界)
31年 1956	池田隆政氏来島(4月)
	喜界島一周町営バス開通(4月)
	町村合併により新喜界町誕生(9月10日)
	選挙管理委員会合併
	教育委員会合併
	町長選挙初代町長に豊岡杏氏就任(9月)
	町議会議員選挙定数26名
	電気事業送電開始(100k w×2基)
32年 1957	農業委員会合併
	町政だより創刊(6月)
	喜界高校坂嶺から赤連に校舎移転完了
	喜界町森林組合設立
33年 1958	喜界～小湊間に町営喜界丸就航(2月)
	奄美群島復興特別措置法5カ年延長(4月)
	高等裁判所の判決確定により町長に広司常泰氏就任(5月)
34年 1959	川嶺地区簡易水道設置(5月)
	民間航空喜界～鴨池間就航(8月)
	役場庁舎完成
	生和糖業株式会社設立
35年 1960	町長選挙豊岡杏氏就任(10月)
	国勢調査喜界町人口14,738人
36年 1961	自衛隊熊本第八混成団来島
	義宮様来島(7月)
	航路権(町営喜界丸)を中村海運に譲渡
	第1回奄美大島青年祭開催(喜界)
	奄美大島総合社会教育研究会開催(喜界)
	喜界町商工会発足

昭和37年 1962	国民健康保険診療所開設(4月)
	農業協同組合合併(6月)
	東亜航空バス開通(町営より移管)(8月)
	自衛隊喜界島通信所設置
	湾、赤連市街地道路舗装並びに街灯設置
38年 1963	早町支所庁舎落成(2月)
	NHKテレビ放送受信開始
	新造鋼船くれない丸名瀬～喜界間に就航(2月)
	隔離病棟(診療所)完成(3月)
	松竹映画「島育ち」ロケーション(4月)
	発電設備200k wの増設工事完成、昼間送電開始(9月)
	第1回町民体育大会(11月)
39年 1964	農村三作運動推進協議会設立(2月)
	糖業振興会発足(2月)
	電力の復帰運動(九電統合)起こる(2月)
	奄美群島復興特別措置法(3月31日制定)
	行政無線設置(4月)
	町長選挙、繁多忠利氏当選(10月)
	東京オリンピック大会開催
	町議会議員定数20名
	奄美群島特別措置法が制定
	奄美大島～喜界間の航空路開設
40年 1965	団体営区画整理事業始まる
	港湾埠頭灯台竣工
	糖価安定法成立
	国勢調査喜界町人口14,231人
	町章・町花決まる(10月)
	興南丸就航(鹿児島～名瀬～喜界)
	菱刈町と姉妹町を盟約(12月)
	交通安全都市宣言決議
41年 1966	赤連で大火、17棟全焼(1月)
	発電設備500k wの増設工事完成
	農業委員会選挙
	農業用施設愛護コンクール優勝
	町村合併10周年記念式典
	交通安全町民会議発足
	火葬場の開設(4月)

喜界町のあゆみ

昭和41年 1966 菱刈町使節団が来島

第1回島内一周駅伝競走

42年 1967 電気料値下げ

中央公民館完成落成祝賀会(5月3日)

文化財保護条例を制定(3月)

農業用施設愛護コンクール連続優勝(4月)

海中公園調査団来島

空のダイヤ一時休止(9月)

赤連で大火、12棟全焼

空のダイヤ3ヶ月ぶりに再開(12月)

43年 1968 500k w発電増設完成、24時間送電(2月)

小野津、志戸桶簡易水道工事完成

肉用牛繁殖育成センター完成(3月)

県政移動相談開かれる

喜界空港供用開始(5月1日)舗装整備なる(11月)

ミカンコミバエの航空防除始まる(9月)

町長選挙繁多忠利氏無投票当選(9月)

構造改善事業工事三原地区実施

農業構造改善事業始まる(10月)

町民歌制定される(10月)

喜界町農業共済組合発足

百之台に望楼と展望台完成

大島運輸のあまみ丸、大島各島航路に就航

44年 1969 奄美群島振興特別措置法5カ年延長(3月)

Y S 11の定期就航実現(4月)

第2回大島地区教育研究会開催

500k w発電増設工事完成総出力

1,900k w(11月)

産業道路(アスファルト)開通

45年 1970 県営圃場整備事業始まる

母子センター開所(6月)

紬加工協同組合加工場完成落成式典(5月5日)

NHK喜界無人中継所放送開始

興南丸早町港に初接岸(6月17日)

喜界育英会発足(鹿児島)

奄美大島総合社会教育研究会開催

ミカンコミバエ防除条例公布(7月)

国勢調査喜界町人口12,725人

昭和45年 1970 喜界の教育に協力する会発足(東京喜界郷友会)

万国博覧会開催(大阪千里丘陵)

金丸三郎知事初来島。「知事と語る会」(10月22日)

46年 1971 紬織工養成所開設

各小学校区幼稚園開設

喜界空港等3種空港に昇格

過疎地域指定(5月1日)

名瀬～喜界救急業務協約を結ぶ(6月)

総合グランドの建設始まる

第1次構造改善終わる

第一保育所開設(湾)

地域集団電話開通(12月)

町文化財に25点指定

47年 1972 町電気事業大島電力に合併(4月)

給食センターオープン

奄美群島広域市町村圏設置(7月)

トンビ崎に灯台設置

喜界町農業共済組合町へ移譲

町長選挙繁多忠利氏3選

喜界高校軟式野球部国体に出場(10月)

町議会議員選挙(10月)

48年 1973 大島電力(株)、九州電力(株)に合併(3月)

老人憩いの家開設(4月)

総合グランド完成

弓道場(弓心館)落成

自然保護条例制定(6月)

第1回夏祭り大会(8月)

鹿児島県民体育大会奄美地区大会開催(11月)

49年 1974 奄美群島国定公園指定(2月)

奄美群島振興開発特別措置法制定(3月29日)

あまみ丸就航(鹿児島～喜界～名瀬～古仁屋～平土野)(4月)

畑地帯総合土地改良事業始まる

興南丸喜界～名瀬間就航(5月)

小野津漁港整備事業始まる

県下中学校野球大会で喜界第一中学校優勝(8月)

第二保育所開設(上嘉鉄)(9月)

子供と老人の家開設(へき地保育所開所)(10月)

昭和50年 1975 特別養護老人ホーム開所(4月)

遊歩道開通

シツル崎灯台設置

興南丸廃止

あまみ丸就航(鹿児島～喜界～名瀬～古仁屋～平土野)

東亜航空バス事業・大島運輸株式会社に譲渡

全幼稚園給食実施(10月)

国勢調査喜界町人口11,464人

俊寛の墓発掘調査

金丸三郎県知事が行政視察

農村総合整備事業(通称モデル事業)の道路工事開始
(平成10年完工)

51年 1976 湾・赤連都市計画区域に指定(1月)

電報電話局開局(電話自動化)(3月)

民放テレビ受信開始

荒木漁港整備事業始まる

湾港導燈設置

泥染工場設置

暴力排除宣言決議

町のシンボルカラー(緑)に決まる(4月)

町長選挙繁多忠利氏4選

町議会議員選挙

町村合併20周年記念式典(12月)

52年 1977 第三保育所開所(早町)

九州電力新発電所設置(塩道)

農業協同組合Aコープ開店

湾港岸壁延長

鎌田要県知事来島、車座で語る

53年 1978 自然休養村整備事業始まる

阿伝小、滝川小、へき地集会室完成(3月)

民放中継局開局

県営過疎基幹農道完成(蒲生～中西地区)(9月)

上嘉鉄港整備事業始まる

54年 1979 県合同庁舎完成(5月)

フェリーきかい(2,800 t)就航(7月)

姉妹町の盟約知名町、天城町、瀬戸内町(7月)

自然休養村管理センター完成

昭和54年 1979 名誉町民に有村治峯氏

湾小学校プール完成

第1回産業文化祭開催(10月)

上嘉鉄地区振興センター完成

55年 1980 メンハナ公園キャンプ場完成

総合グラウンドに照明施設完成

喜界～鹿児島線直行航空便就航(7月)

町長選挙繁多忠利氏5選(9月)

町議会議員選挙(10月)

国勢調査喜界町人口11,169人

56年 1981 喜界町体育館完成(3月)

百之台公園休憩所完成

地下ダム調査開始

喜界町斎場完成、ウリミバエ不妊虫放飼(8月)

57年 1982 湾港旅客待合所完成(3月)

喜界～鹿児島線空港直行使運休

58年 1983 中央公民館新館落成(3月)

農村総合モデル事業調査開始

赤連で大火10棟全焼(8月)

喜界町町民憲章制定(9月)

奄美地区総合社会教育研究大会喜界町で開催(11月)

喜界町庭球場(テニスコート)完成(11月)

日本エアコミューター(株)のドルニエ機19人乗り喜界～奄美間に就航(12月)

祖国復帰30周年記念、MBCテレビ生中継(12月)

59年 1984 長島公佑氏図書館寄贈(3月)

奄美群島振興開発特別措置法5カ年延長(4月)

国民健康保険診療所新築、特別養護老人ホーム増築

町長選挙野村良二氏就任(9月)

町議会議員選挙(10月)

第1回芸術祭開催

喜界高校演劇部九州大会で最優秀賞(12月)

60年 1985 喜界町図書館完成(長島氏寄贈)(3月)

社会福祉協議会法人化

老人福祉センター完成

西目半田遺跡発見(7月)

名誉町民に繁多忠利氏(8月)

喜界町のあゆみ

昭和60年 1985 喜界高校演劇部全国大会出場

ウリミバエ根絶(10月)

国勢調査喜界町人口10,591人

青少年健全育成町民会議設立(12月)

メロン本土市場へ試験出荷(12月)

61年 1986 エジプトからきび収穫機の視察(1月)

さとうきび大豊作(120,011 t)

阿伝小に少年消防クラブ誕生(5月)

町村合併30周年記念式典(11月)

菱刈町へ交流団派遣

ウリミバエ根絶で喜界産メロンを本土に初出荷

地下ダム開発スタート

62年 1987 喜界ライオンズクラブ結成(2月)

ハンスー交流実行委員会発足(3月)

からいも交流で在日留学生来島(3月)

巖部隊殉難供養塔を戦友が建立(5月)

フェリーあまみ就航(5月)

喜界町HOP E計画シンポジウム開く(5月)

中央バス路線(山手線)開通(6月)

第1回消防操法大会開催(8月)

島内一周バス料金200円に統一(9月)

青少年ボランティアグループ発足(9月)

町民音頭制定(10月)

第1回青年の集い(10月)

きび価格初の値下げ(20,910円／t)

全奄美六調大会で喜界町が最優秀賞(11月)

地下ダム試験施工着手(11月)

役場、電算処理スタート(12月)

63年 1988 地球人宣言

メキシコからマリガラソテ号来航(7月)

第42回県民体育大会、第29回大島地区大会(8月)

弓道場の落成式

町長選挙野村良二氏再選(9月)

町議会議員選挙(10月)

平成時代

平成 元年 1989 熱帯産チョウ「オオゴマダラ」保護条例制定(3月)

フェリーあまみ廃止(3月)

KKB(鹿児島放送)受信開始(3月)

平成 元年 1989 大島地区消防組合発足、喜界分署設置(4月)

新造船「フェリーあまみ」(2,800 t)就航(4月)

第1回地球人喜界島サマーフェスティバル'89(8月)

喜界消防分署完成(12月)

総合的住宅施策でコーラル喜界団地建設

2年 1990 地質学国際研究集会(3月)

公認福祉作業所はまゆり学園開所

第4回大島地区婦人研究大会(6月)

台風19号直撃、災害救助法が適用(9月)

農業研修事業スタート

高橋英樹(喜界高)、広島東洋カープに入団

'90ハムフェスティバル開催(11月)

国勢調査喜界町人口9,641人

3年 1991 「振替納税の町、租税完納の町」宣言式典

九州農政局喜界地区調査事務所開設

奄美群島広域事務組合が設立(7月)

公認マラソンコース認定

果樹振興会設立

4年 1992 デイサービスセンター事業開始

地下ダム新規採択

社会福祉法人緑喜会はまゆり学園設立認可発足(4月)

東家国土庁長官地下ダム視察(5月)

繁多忠利氏銅像完成(6月)

ムチャ加那公園完成(7月)

村田兆治氏「野球教室」で来島(9月)

町長選挙野村良二氏無投票で再選(9月)

町議会議員選挙(10月)

クリーンセンター稼働(11月)

第1回生涯学習推進大会開かれる(12月)

農林水産省九州農政局農業水利事業所開設

喜界町消防団、大島地区消防組合に改組

5年 1993 ヘキ地保育所廃止(3月)

ホープ計画モデル団地「コーラル喜界」完成(50戸)

今給黎教子氏来島、「海連」を公開

喜界空港運用時間延長(7月)

復帰40周年記念ヨット教室開催(8月)

平成 5年 1993	高橋英樹投手プロ初勝利(9月)
	コーラル喜界団地建設大臣表彰(10月)
	第47回県民体育大会ソフトボール競技開催(10月)
	阿伝集落「美しい農村集落コンクール」金賞受賞 (11月)
6年 1994	地下ダム本体工事着工(2月)
	群島植樹祭(中西公園)
	KKB(鹿児島放送)中継局開局(4月)
	アリモドキソウムシ根絶実証事業始まる(4月)
	国営農業水利事業(地下ダム)起工式(5月)
	高齢者訪問給食サービス事業開始(6月)
	液肥・堆肥センターが稼働(6月)
	久保樹乃(湾出身)プロゴルフテスト合格(8月)
	第35回県体大島地区大会4競技開催(8月)
	初の女性ALT(外国語指導助手)(9月)
	戦没者慰霊の碑建立(10月)
	第20回奄美群島農業祭(11月)
	プロゴルフファースト保樹乃ミズノプロ優勝(11月)
	「未来へはばたけ青少年運動」大島地区推進大会 (11月)
	アリモドキソウムシ不妊虫放飼の開始
7年 1995	喜界町農業技術拠点施設完成(2月)
	母子健康センターの助産部門閉鎖(3月)
	地下ダム2期事業(バイプライン施設)スタート(3月)
	鹿児島直行便サーブ機就航(4月)
	土屋佳照県知事来島(4月)
	鹿児島県議会議員選挙(4月)
	空港臨海公園開園式(喜界ガーデンゴルフ場)(5月)
	湾小学校120周年記念式典(7月)
	菱刈町青少年交流団来島(7月)
	第17回参議院議員通常選挙(7月)
	訪問入浴サービス事業開始(7月)
	町史編纂スタート(7月)
	ドルニエ機最後の飛行(12年間)(9月)
	国勢調査喜界町人口9,268人
	奄美大島近海地震、喜界島で震度5(10月)
	新フェリーきかい就航(11月)

平成 7年 1995	戦後50年戦没者追悼特別式典(11月)
	町初の総合防災訓練—喜界近海を震源とする地震を 想定
8年 1996	デイスサービスセンター潮観園落成(2月)
	坂嶺小新校舎落成(3月)
	岩倉市郎顕彰碑除幕式(4月)
	初の海底遺跡探索(5月)
	青年連絡協議会発足(6月)
	喜界高校地区同窓会発足(6月)
	地下ダム止水壁用トンネル完成(7月)
	KYT(鹿児島読売テレビ)受信開始(8月)
	プロゴルフファースト保樹乃ミヤギテレビ杯優勝(9月)
	町村合併40周年(各小中高による百之台記念植樹)
	町長選挙野村良二氏4選
	坂嶺小100周年記念式典(10月)
	町議会議員選挙(10月)
	鹿児島直行便サーブ機2便体制(11月)
	町立診療所と県立大島病院・鹿大病院をネットワーク 化し、遠隔地画像診断開始
9年 1997	町診療所CT導入(4月)
	繁多忠利前町長死去(6月)
	第一中学校新校舎落成式(7月)
	故繁多忠利氏町民葬(8月)
	台風19号被害総額1億8,000万円(9月)
	あまみ大島森林組合設立・郡内6市町村組合合併 (10月)
	第一中創立50周年記念式典(10月)
	第6回大島地区生涯学習大会(11月)
	第二中50周年記念式典・早町小120周年記念式典 (12月)
10年 1998	田中一村記念第1回奄美日本画大賞展(1月)
	初の婦人防火クラブ発足—城久(2月)
	第52回県民体育大会・第39回大島地区体育大会 (7月)
	有村治峯氏白寿を祝う会(7月)
	全国高校野球選手権鹿児島県予選・喜高ベスト8(7月)
	喜界救難所開設(7月)

喜界町のあゆみ

平成10年 1998 特老「喜界園」移転・落成式(10月)

志戸桶小創立120周年記念式典(11月)

11年 1999 桃太郎トマト、初のハサミ入れ式(1月)

第1回喜界町植樹祭が手久津久で開催(2月)

大島紬織工養成所が一時閉鎖(3月)

中山間整備事業の開始(4月)

農業拠点施設が営農支援センターと改称(4月)

全国喜界会連合会の初総会喜界で開催(7月)

湾小学校新校舎が完成(8月)

透明ゴミ袋使用完全実施(10月)

喜界町介護支援センターと喜界町保険センターを設

置する(通称「すこやかセンター」)(10月)

国営地下ダムの止水壁完成(10月)

名誉町民に長島公佑氏(11月)

喜界高校創立50周年記念式典(11月)

12年 2000 連携型中高一貫教育実践研究開始(4月)

喜界町小規模校入学(転学)特別認可制度(滝川小・

阿伝小)2校(4月)

民俗資料館改修工事(8月)

喜界町誌発刊(8月)

町長・町議同時選挙町長に加藤啓雄氏就任(10月)

前泊佑香さんが青年の主張全国大会に九州代表で出

場し、鹿児島県から初となる「総理大臣賞」を受賞

(11月)

きかいっ子アドベンチャーの旅菱刈町へ(12月)

国勢調査喜界町人口9,041人

13年 2001 早町支所改築落成(3月)

喜界町図書館電算システム導入(3月)

野村良二前町長死去(5月)

新庁舎建設プロジェクト委員会(5月21日)

荒木・城久集落污水处理施設通水式(5月)

第4次喜界町総合振興計画策定(6月)

菱刈町レインボーキッズ、交流事業にて来島(7月)

全国喜界会連合会総会(8月)

新庁舎建設委員会第1回委員会(9月)

第1回市町村合併研究会開催(12月3日)

14年 2002 和牛改良組、BSE(牛海綿状脳症・狂牛病)の風評

被害に総決起大会開く(3月)

平成14年 2002 郡山町花尾神社宮司ら4人、手久津久花尾神社を訪

問(3月0日)

東部浄水場完成(イオン交換膜電気透析法を採用。

電気のかで塩分等を除去。総事業費1億円)。通水式

典行われる(3月25日)

シルバー人材センター設立総会開催(3月22日)

アンテナショップ事業スタート。霧島、始良、鹿児島

島の3店が大使館に(4月)

民謡民舞九州大会で牧岡奈美さん総合優勝。全国大

会へ(4月21日)

カミキリムシ防除ネットを無料配布。在来みかん木

の保存を図る(4月)

はまゆり学園入所施設完成。総工費、3億2,800万円

(5月11日)

東京奄美会、喜界町を表敬訪問(5月24日)

牧岡奈美さん第23回奄美民謡大賞受賞。10代での受

賞は元ちとせさん以来(5月18日)

久保樹乃プロ、ヴァーナル・レディース・ゴルフト

ーナメント(福岡県甘木センチュリーGC)でプレーオ

フを制し、6年ぶりの優勝を飾る(5月19日)

区長に飲酒運転追放推進員を委嘱(5月15日)

交通死亡事故撲滅宣言大会開催(6月4日)

稲嶺恵一沖縄県知事一行、佐手久の米須里之子の墓

を参拝(7月6日)

花良治ミカンは貴重な文化遺産。鹿児島大学山本雅

史助教授(農学博士)が講演(7月10日)

喜界三世、宮本恒靖選手サッカーワールドカップ出

場(6月)

住民基本台帳ネットワークシステム稼働(8月5日)

元日本弁護士会長・東京奄美会会長、山元忠義氏死

去(8月16日)

ガーデンゴルフ入場者10万人達成(8月22日)

森岡結さん民謡民舞全国大会で準優勝(8月25日)

台風25号喜界を直撃。被害総額2億5,000万円

(8月29日)

滝川小学校100周年(10月27日)

阿伝小学校100周年(11月17日)

平成14年 2002 前島香代さん全国高校女子駅伝で2区区間賞獲得。

神村学園は準優勝(12月22日)

15年 2003 川島健勇大島支庁長(荒木出身)農業視察のため来島
(2月7日)

新庁舎建設基本構想まとまる。総工費18億円、着工
平成16年度(広報2月号)

志戸桶地区污水处理施設通水式。総工費11億3,360
万円。回分式活性泥方式を採用(2月17日)

喜界町図書館貸し出し70万冊達成(2月19日)

喜界島に初の信号機。幼稚園児らが点灯式(3月
5日)

志戸桶小学校特別棟落成式(3月14日)

中高一貫教育スタート(4月)

サトウキビ生産量過去最低、64,000 t

喜界町消防団、消防長官表彰(竿頭綬)受ける(3月)

百之台林道の炭窯で火入れ式。奄美大島森林組合喜
界支所モクマオウの炭生産始める(5月22日)

本町で第47回奄美群島市町村会議員大会(5月28日)

合併について集落説明会開く(5月10～18日)

島袋洋平(喜界高校・100m)さん、徳孝則(大島高校・
砲丸投げ)さん、高校総体出場(長崎県)

山田中西遺跡で多数の陶磁器出土

第3回全国喜界会連合会総会(8月2日)

第1回行財政改革推進委員会開催。会長に喜久秀人
氏、副会長に叶彦氏(7月11日)

第44回大島地区大会、地元開催の弓道競技5年ぶり
の優勝(7月12、13日)

天女の羽衣町に寄贈される(9月1日)

ゴマドレッシング本格生産始まる

奄美群島日本復帰50周年記念第57回県民体育大会、
弓道、男子ソフトボール競技本町で開催。(しおの
と県体)(11月1、2日)

地下ダム完工式・記念碑除幕式(11月7日)

カンキツグリーンング病大朝戸で初確認。伐採、消
毒を行う(12月27日)

16年 2004 翁長雄志那覇市長、佐手久の米須里之子の墓を11年
ぶりに訪問(1月25日)

平成16年 2004 行財政改革推進委員会、最終提言書を提出(1月
23日)

第48回奄美群島地区植樹祭本町で開催(2月5日)
町議会全会1致で議員定数条例の1部を改正する条例
を可決。議員定数14人に(3月25日)

カンキツグリーンング病対策及び在来柑橘の保護に
関する条例を制定(3月25日)

川嶺地区簡易水道浄水場通水式典行われる(4月
30日)

第1回しま興し祭り開催(6月12日)

第1回地域新エネルギー策定委員会開催(9月2日)

台風16号直撃。最大瞬間風速43.9m

加藤啓雄氏、無投票で再選。(2期目)

新議員14人の顔ぶれ決まる(9月26日)

台風23号高波被害相次ぐ。嘉鈍～遊歩道まで被害大
(10月19、20日)

新庁舎建設へ。現地で安全祈願祭(11月28日)

17年 2005 元ハンセン病国賠償訴訟全国原告団協議会事務局長
の森元美代治・美恵子さん夫妻、喜界島で講演(3
月10日)

公共下水道一部供用開始(3月)

喜界島研究シンポジウム「古代・中世のキカイガシ
マ」開催(3月5日)

喜界町教育長に請永清道氏(4月1日)

日本エアコミューター喜界・鹿児島就航10周年記念
セレモニー(4月1日)

上嘉鉄駐在所完成落成式(4月25日)

喜界ガーデンゴルフオープン10周年(5月29日)

第46回大島地区体育大会・陸上男女アベック総合優
勝(7月9、10日)

農業委員会委員、無投票で決まる(7月5日)

山田半田B遺跡から太宰府系の土師器出土(広報7月
号)

島ミカン、花良治ミカンに多量のガン抑制成分(広
報7月号)

樟南高校、佐田晃久さん・納沢佑介さん甲子園出場へ
公共下水道水質浄化センター通水式(7月20日)

喜界町のあゆみ

平成17年 2005 台風14号、佐手久、志戸桶、嘉鈍、阿伝集落に大きな被害もたらす。高潮の被害大(広報9月号・9月4～6日)

第一中学校駅伝部男女アベック優勝。県大会へ(10月14日)

生和糖業3年ぶりの年内操業(12月21日)

ごみ処理対策検討委員会が初会合(12月22日)

国勢調査喜界町人口8,572人

18年 2006 新庁舎開庁式(2月2日)

新庁舎業務・地域インターネット事業スタート(2月6日)

旧庁舎閉庁式(2月6日)

吉野建(川嶺出身＝フランス料理シェフ)、ミシュランで「1つ星」を獲得

太宰府市議団(小柳道枝団長＝喜界出身)が城久遺跡群視察(2月23日)

初の子ども議会開催(3月12日)

町指定民俗文化財「ギィファー」などノロ関係資料5点が初めて県指定文化財に登録(4月21日)

生和糖業原料生産量(63,102 t)過去最低(47期)

新造船「フェリーあまみ(2,942 t)」初入港

旧「フェリーあまみ(2,800 t)」最終航海(ギリシャへ売却)(4月2日)

町村合併50周年記念と新庁舎及びコミュニティーセンター落成を祝う記念式典・祝賀会開催(5月2日)

「地球人宣言」モニュメント除幕式(5月1日)

奄美群島振興開発審議会委員「島内視察・意見交換会」(5月)

喜界町学力向上対策会議初開催(5月9日)

町村合併50周年記念「第3回しま興し祭り」開催(6月24日)

第一中学校サッカー部「奄美大島中学校総合体育大会」優勝(広報7月号)

第二中学校陸上同好会重野修平君「奄美大島中学校総合体育大会400m」優勝(広報7月号)

「5月和牛セリ市」で2年連続4億円突破(広報7月号)

喜界町新庁舎に高額寄付に際し、森岡齋四郎(沖縄在住＝坂嶺出身)「紺綬褒賞」受賞

平成18年 2006 町村合併50周年記念第25回喜界町夏祭り開催

「メイン会場＝スグラビーチ」(7月29・30日)

25年ぶり干ばつ対策本部設置(7月28日)

喜界高校野球部「大島地区大会」優勝(広報9月号)

喜界高校西野孝仁君「インターハイ(重量挙げ)3位入賞」(8月1日)

第一中学校サッカー部「県中学校総体サッカー競技3位入賞」(7月20日～5日間)

あまみ農業協同組合喜界支所起工式(8月28日)

指定金融機関制度がスタート(9月1日)

町村合併50周年シンポジウム開催(9月10日)

ゴミ指定袋導入(10月)

第一中学校男子駅伝部「奄美大島中学校総体駅伝競走大会」で3年連続8回目の優勝、県大会へ(10月13日)

第二中学校「漢字検定」で生徒全員(20人)合格(広報11月号)

町内小学生選抜チームが「KKK小学生陸上フェスタ2006」に初参加で優勝、全国大会へ(11月4日)

農産物加工センター完成(12月14日)

19年 2007 「城久遺跡群」をめぐる奄美大島、喜界島にて公開シンポジウム開催(2月10・11日)

喜界高校・鈴木絢子さん「鹿児島県高校美術展」で「高文連賞」を受賞、「全国高等学校総合文化祭」出場へ(広報3月号)

生和糖業原料生産量(73,732 t)3年ぶりに70,000 tを突破(平成18／19年期)

喜界高校・梶原圭君「日商簿記」2級合格(広報5月号)

早町中学校・藤原龍弥君が北大島地区選抜チームとして九州大会に出場(7月8日)

第一中学校陸上部、同テニス部、早町中学校野球部が県大会出場(7月24日)

第一中学校野球部「第15回県下中学校秋期選抜野球大会優勝」県大会出場へ(10月7日)

上嘉鉄小学校130周年(11月7日)

全国地下水サミット2007開催(11月13日)

平成19年 2007 第49回日本復帰記念大島地区駅伝競走において、喜界女子Aが優勝(12月9日)

戸籍統合システムスタート(12月17日)

川畑さおりさんが「2007年度民謡民舞奄美連合大会『協会賞』受賞」(12月)

第一中学校体育館落成式(3月4日)

後期高齢者医療制度スタート(4月1日)

絶滅したとされるダイトウグイスを国立科学博物館が確認(5月21日)

20年 2008 川畑さおりさんが民謡王座に輝く(7月6日)

女子相撲九州大会において榮舞さん3位 全国大会へ(8月30日)

奄美沖縄民間文芸学会・喜界島大会開催(9月6・7日)

町長・町議会議員選挙(9月)

加藤啓雄氏、無投票で再選(3期目)

第一中学校駅伝部が奄美大島中学校総合体育大会駅伝競技で5連覇達成(10月07日)

川畑さおりさんが民謡民舞全国大会において総理大臣奨励賞受賞(10月19日)

中間出身の喜園伸一さんが「第35回『日本賞』教育コンテンツ国際コンクール」で、グランプリ受賞(10月28日)

榮舞さんが全日本中学生女子相撲大会で4位入賞(11月9日)

関西奄美民謡芸能保存会初の喜界公演(12月7日)

21年 2009 喜界島酒造の『喜界島』がモンドセレクション初チャレンジで金賞受賞

九州ブロック商工会女性部交流研修会において、豊島代子さんが最優秀賞に輝き、全国大会へ(7月7日)

第63回県民体育大会において、ゲートボール、ソフトテニス(男子)、相撲(一般1部)が優勝(7月11～12日)

国内46年ぶりの皆既日食が喜界町だけで観測(7月22日)

商工会女性部全国大会主張発表で豊島代子さんが最優秀賞(岩手県盛岡市 9月17日)

「日本で最も美しい村」連合に加入(10月6日)

平成21年 2009 城久遺跡群、大ウツ遺跡から中国北宋時代の小銭6枚出土(広報10月号)

プロ野球新人選抜会議(ドラフト会議)で第一工大の美沢将さん(喜界高校卒)埼玉西部ライオンズから2位指名(広報11月号)平成22年4月1日入団

喜界高校創立60周年記念式典(11月7日)

22年 2010 南部浄水場完成(3月)

4月宮崎県で口蹄疫発生。これを受けて5月25日鹿児島県のエース級種雄牛を含む6頭が喜界島に移動

東京奄美会一行24人が喜界町を郷土訪問(6月7日)

中里戦闘指揮所跡を周辺整備(平成14年町記念物史跡指定)(広報7月号)

2010大島地区大会(団体)軟式野球大会25年ぶり優勝(7月24～25日)

第64回鹿児島県民体育大会(県体)軟式野球初優勝(9月18日～9日)

国立国語研調査団来島(9月10日～15日)

安達征一郎文学碑建立(11月28日除幕式)

国勢調査喜界町人口8,169人

23年 2011 鹿児島大学保健学科の学生ら喜界島を訪問「離島地域看護学学習」(5月11日～14日)

新設小中学校・幼稚園の名称を定める議案が可決(6月17日)

公明党、山口代表が来島(7月16日)

喜界町と伊佐市の児童が交流学習(7月16～17日)

喜界高校吹奏楽部県吹奏楽コンクール高校Bパート(小編成部門)で金賞受賞、県代表に選出(7月26日)

高校生によるフラダンス全国大会「第1回フラガールズ甲子園」で喜界高校フラ3人娘が最優秀賞受賞(9月4日)

第15回大島地区肉用牛振興大会喜界町で開催(10月18～19日)

24年 2012 喜界島におけるカンキツグリーンング病菌根絶(3月)

喜界町のあゆみ

平成24年 2012 町内各学校開校式

湾幼稚園(2月2日)

荒木小学校・幼稚園(2月8日)

志戸桶小学校・幼稚園(2月9日)

第一中学校(2月13日)

湾小学校(2月15日)

小野津小学校・幼稚園(2月16日)

坂嶺小学校(2月25日)

上嘉鉄小学校・幼稚園・第二中学校(2月26日)

滝川小学校(2月26日)

早町中学校(2月27日)

早町小学校・幼稚園(3月4日)

阿伝小学校(3月6日)

新設小中学校で開校式(4月6日)

喜界中学校(第一、第二、早中の3中学校が編成され、第一中学校跡地に新設)

喜界小学校(滝川、坂嶺、荒木、上嘉鉄、湾の5小学校が再編され、湾小学校跡地に新設)

早町小学校(阿伝、小野津、志戸桶、早町の4小学校が再編され早町中学校跡地に新設)

あゆみ幼稚園(喜界小校区が対象、上嘉鉄小学校跡地に新設)

のぞみ幼稚園(早町小校区が対象、志戸桶小学校跡地に新設)

城久遺跡群が県文化財に認定(4月20日)

喜界町「景観行政団体」に知事が認定(5月1日)

東日本大震災による漂流船漂着(伊実久)5月2日

喜界ライオンズクラブ結成25周年記念式典(5月12日)

喜界島「崩り(くずり)遺跡」で12世紀ごろから製鉄が行われていたことを示す資料が発見、確認されたことを発表(7月26日)

「土地改良区の碑」除幕式(9月28日)

国土交通省九州地方整備局と災害応援締結式(8月16日)

川畑さおりさんが「日本民謡ヤングフェスティバル2012全国大会」においてグランプリを受賞(8月25日)

平成24年 2012 町長、町議会議員選挙(9月)

川島健勇氏、無投票で初当選(10月5日就任式)

25年 2013 東日本大震災による漂流漁船をモニュメントとして整備(伊実久)(広報3月号)

川畑さおりさんが「2013年度地域芸能大賞」で地域伝統芸能奨励賞を受賞(2月8日)

旧阿伝小学校跡地において「ボタンボウフウ」加工施設の創業式典(3月15日)

加藤啓雄前町長死去(4月)

喜界町埋蔵文化センター開所式(4月21日)

喜界町公認マスコットキャラクター「よろこびと」が決定(5月17日)

故加藤啓雄前町長に従六位叙位と旭日双光章授章(7月10日)

旧坂嶺小学校跡地に小規模多機能ホーム「十五夜」が開所(8月1日)

町さとうきび干ばつ対策本部が、役場産業振興課内に設置(8月6日)

景観保存活動が評価され、阿伝集落が南海文化賞を受賞(11月1日)

内閣総理大臣より村上國信さんが瑞宝双光章を授章(広報12月号)

国の特別天然記念物「コウノトリ」が喜界島に初飛来(12月11日)

26年 2014 国の特別記念物でありレッドデータブックで絶滅危惧Ⅱ種に指定されている「ナベツル」が喜界島に初飛来(3月17日)

第0回喜界島マラソン開催(4月13日)

旧小野津小学校跡地に地域文化等宿泊体験学習施設が開所(5月1日)

第68回県民体育大会・第55回大島地区大会にて男子ソフトテニスが優勝(7月12・13日)

『民謡民舞少年少女全国大会(文化庁・日本民謡協会共催)』で原田幸歩さんが優秀賞を受賞(8月2・3日)

プロ野球ドラフト会議で、第一工業大学に在籍する原泉選手(上嘉鉄出身・喜界高校卒)が東京ヤクルトスワローズから7位指名(10月23日)

平成26年 2014 花良治集落空家活用部会が『花良治おもてなしハウス』の利用者の募集を開始(11月1日)

弥生時代後期のものと推測される青銅製鋤先が川尻遺跡で出土。埋蔵文化財センターにおいて記者発表(12月11日)

27年 2015 『第65回鹿児島県高校美術展』において喜界高校美術部の竹内夢希さんが高校美術展大賞を受賞(広報2月号)

新造船『フェリーきかい』が湾港に初寄港(3月1日)

中世頃のものとは推定される墓がウフヤグチ鍾乳洞入口付近の洞窟内で昨年12月発見される。

日本クルーズ客船『ばしふいっくびいなす』喜界島初寄港(4月28日)

田島ナビさん(115歳)が長寿日本人となる(広報10月号)

第30回国民文化祭かごしま2015開催

郷土芸能フェスティバル in KIKAI(11月7・8日)

境界領域のダイナミズム in KIKAI(11月14・15日)

芝山かずや君が「第4回県空手道選手権大会」の小学4年生初級の部で優勝

国勢調査喜界町人口7,212人

28年 2016 個人番号カードの交付スタート(1月22日)

光ブロードバンド整備事業完成記念式典(2月1日)

第3回かごしま・人・まち・デザイン賞景観づくり部門最優秀賞に阿伝集落の石垣群が選ばれる(広報3月号)

(株)南西テレワークセンター(本社・奄美市、南郷辰洋社長)のサテライトオフィス、旧志戸桶小學校に開設(4月5日)

株式会社全笑(本社・京都市、平野仁智代表)が旧サービスセンター潮観園に加工施設を設置することに伴う立地協定調印式実施(5月20日)

子牛セリ市にて群島内最高価格110万円を記録(広報6月号)

第13回しま興し祭り開催。現在の形での開催は最後(6月25日)

平成 28年 2016 第70回県民体育大会・第57回大島地区大会において軟式野球競技と、男子ソフトテニスで優勝(7月16・17日)

久保正樹元喜界高校野球部監督、高校野球育成功労賞受賞(広報8月号)

喜界高校校舎建て替え工事開始(広報8月号)

横野律紀さん、新極真カラテ「ドリームフェスティバル2016国際大会」にて新人中学女子の組手部門で優勝(8月7日)

気温36.9℃を観測。町の最高気温を更新(8月20日)

手久津久・中増(なかまし)遺跡から湖州円鏡(こしゅうえんきょう)が見つかる。(広報9月号)

町と町内郵便局および名瀬郵便局、災害発生時における協力協定を締結(9月1日)

町長、町議員選挙(9月)

川島健勇氏、無投票で2期目再選(10月5日就任式)

勇美鈴さん、第19回全日本小学生女子相撲大会小学6年生60kg以上級で優勝。日本一に(10月16日)

喜界中学校野球部、第24回県中学校秋季選抜野球大会でベスト8に(10月29日・30日)

喜界町社会福祉協議会が全国社会福祉協議会会長表彰を受賞(11月11日)

朝日酒造創業100周年記念祝賀会開催(11月13日)

阿伝集落区長、麓富士男さんが「地縁による団体功労者総務大臣賞」を受賞(広報さかい1月号)

第1回生涯学習フェスタ開催(12月11日)

奄美群島ドクターヘリ運航開始(12月27日)

29年 2017 西部浄水場完成(2月)

奄美群島国立公園誕生。国内34箇所目(3月7日)

島内の主な指定地域…百之台公園、阿伝集落荒木・中里遊歩道周辺・トンビ崎海岸線周辺

喜界町議会、議会中継のネット配信開始(3月)

喜界町観光振興計画策定(3月)

フランスの海洋調査船タラ号寄港(4月6-8日)

喜界町防災食育センター供用開始(5月8日)

豪華クルーズ船「にっぽん丸」初寄港(4月8日)

生和糖業搬入量95,833t。8期ぶりの90,000t越え(4月22日)

喜界町のあゆみ

平成29年 2017	広報きかい創刊60周年・600号記念号発刊(広報6月号) 第71回県民体育大会・第58回大島地区大会において、 グランドゴルフ個人・74歳以下女子で松山まゆみさん、 卓球個人・30代男子で吉村幸三さんが優勝。 陸奥部屋霧乃龍、幕下昇格(広報8月号) 喜界島初の野外フェス、「スギラで夕日に包まれてー喜界島音祭り」開催(7月30日) 台風5号上陸。4日間の総雨量530mmを記録。各地で 土砂流出、冠水、浸水の被害(8月4-6日) 三反園訓県知事、台風の被害状況を視察(8月10日) 1時間に110.5mm、1日に454.5mmの観測史上最大の降水量を記録。道路断絶や建物の浸水・半壊被害多数。人的被害はなし。(9月4日) 田島ナビさん(117歳)、世界最高齢者へ(9月16日) 田島ナビさんへ喜界町名誉町民章授与(10月27日) 大島地区障害者ゲートボール大会にて喜界町チームが優勝(11月24日) 新型飛行機「ATR42-600型機」が就航(12月1日)	平成 30年 2018	台風24号上陸。観測史上2番目に高い最大瞬間風速44.8mを記録。倉庫の全壊や住宅の半壊等被害多数。人的被害はなし。クリーンセンター被災。(9月29-30日) 白昼に湾で爆発発生。倉庫に被害(10月18日) 身体障害者ゲートボール大会、郡大会で喜界町チームが2連覇(11月8日)
30年 2018	花良治集落、平成29年度鹿児島県共生・協働型地域コミュニティづくり推進団体、優秀賞受賞(2月7日) 喜界小学校寿教諭、文部科学大臣優秀教職員表彰(2月13日) 喜界高等学校新校舎完成(広報4月号) 世界最高齢田島ナビさん(117歳)死去(4月21日) 喜界空港待合室完成(5月11日) 喜界中学校、第35回全日本少年軟式野球鹿児島県大会ベスト4(広報6月号) 久永美月さん、2018年度鹿児島県高校総合体育大会弓道競技で優勝(6月1日) につぼん丸、初の喜界島単独クルーズ(6月6日) 横野秀子さん全日本シニア空手道選手権2018優勝(広報7月号) 第72回県民体育大会・第59回大島地区大会において、 陸上 高校男子400m 久保 龍助さん 30歳代砲丸投げ 徳 孝則さん 高校女子800m 竹山 奏さん 卓球 30代男子 宮下 慎太郎さん 30代女子 吉村 紗也香さん 上記の方が優勝(広報8月号)	31年 2019	喜界馬の歓迎セレモニー開催(1月24日) 世界自然遺産奄美トレイル喜界町コース開通(2月24日) 生和糖業搬入量61,068t。前期76,000tより大幅減(3月16日)
令和時代			
令和 元年 2019	喜界島サンゴ礁科学研究所で、音楽イベント サンゴの唄が聴こえる2019開催(5月15日) ○第73回県民体育大会・第60回大島地区大会 ゴルフ 女子の部 永井 早苗さん ソフトテニス 男子30代 巖泰伸・巖泰斗ペア フルコンタクト空手道 個人型 一般女子の部 及び 個人組手 一般女子の部 横野秀子さん 上記の方が優勝(広報8月号) 鹿児島商業高校3年の向井大賀さん(中里出身) 5,000m競歩で第74回国民体育大会優勝(広報11月号)	2年 2020	新型コロナウイルス感染症対策で、 小中高校休業(3月・4月) IT企業(ヴァイタライズ)が喜界町に進出(3月) 喜界町新型コロナウイルス対策本部の設置(4月) 生和糖業サトウキビ搬入量77,331 t 前年と比べ16,260 t 増(4月) 台風10号上陸。1000人以上が避難。 最大瞬間風速41.2m。98%以上が停電。 (9月5～6日) 県中学生陸上競技会砲丸投げ部門にて 辻崎大成さんが優勝(9月) 町長、町議会議員選挙(9月) 隈崎悦男氏、初当選(10月5日就任式)

令和 2年 2020 久保春平氏（荒木）、ボクシング東日本新人王戦
スーパーフライ級で東日本新人王と大会MVP獲得
（12月20日）
国勢調査喜界町人口6,629人（速報値）

3年 2021 久保春平氏（荒木）、全日本新人王決定戦で、勝利し
全日本新人王に（2月21日）
生和糖業サトウキビ搬入量64,000 t
前年と比べ12,971 t 減（4月）
新クリーンセンター本格運用開始（5月）
日本郵便㈱と包括連携協定を締結（6月24日）
島内でコロナウイルス感染拡大（8月）
海底火山の噴火による軽石漂着被害（10月）
松井美緒氏を喜界島観光大使に任命（10月15日）
喜界島農業水利事務所の開所（11月24日）

4年 2022 ひまわり第一保育園 新園舎開園（1月11日）
第6次総合振興計画策定（3月22日）
生和糖業サトウキビ搬入量73,000 t（4月）
（前期より約10,000トン増）
サンゴ研究所と包括連携協定を締結（4月1日）
九州初の試み、サイレントシアター開催（7月8～10日）
県中学校陸上競技大会（7月23日）にて
○孝志瑛太（男子共通800m）優勝 九州大会出場
○濱川輝心（女子1年800m）2位 九州大会6位
東京日本橋で「喜界島フェア」開催（9月23～25日）
第19回大島地区生涯学習推進大会・第22回大島地区
広域文化祭を喜界町で開催（11月19日）

5年 2023 知事とのふれあい対話開催（1月21日）
県地区対抗女子駅伝に本町から12年ぶりの出場
濱川輝心 志戸桶（1月29日）
陸上自衛隊第一空挺団による落下傘降下訓練（3月3日）
ル・ソレアル（仏船籍）初寄港（3月29日）
生和糖業サトウキビ搬入量76,524 t（4月）
サンゴ留学生1期生受入れ式（4月6日）
にっぽん丸寄港（4月7日）
オーケストラ・アンサンブル金沢による喜界島公演
指揮者：碇山隆一郎 荒木出身（4月8日）
4年ぶりに奄美群島日本復帰70周年記念第9回
喜界島マラソン開催（4月16日）

5年 2023 博多駅のマイング広場にて喜界島マルシェ開催
（6月2日～4日）
奄美群島日本復帰70周年記念第64回大島地区大会
○軟式野球3連覇（7月15日～16日）
○男子バスケットボール初優勝（7月15日～16日）
奄美群島日本復帰70周年記念第42回喜界町夏祭り
開催（8月19日～20日）
久原奈子（喜界小6年）令和5年度民謡民舞少年
少女全国大会日本一（東京、8月19日～20日）
KIKAI BASE（旧荒木小）開所式（8月23日）
ジオパクバク給食開始（9月19日）
向井大賀（九州共立大4年）かごしま国体競歩4位
（10月7日～17日）
令和5年第19回大島地区肉用牛振興大会にて
喜界町が総合優勝（10月18日～19日）
奄美群島日本復帰70周年記念第1回島内駅伝競走
大会4年ぶりに開催（11月12日）
喜界町×日本エアコミューター×クラダシ連携協定
締結式（12月20日）
奄美群島日本復帰70周年記念第64回大島地区駅伝
競走大会にて喜界町チーム初優勝（12月3日）

6年 2024 第1回喜界島みらい会議開催（3月3日）
伊佐市・喜界町姉妹都市盟約締結15周年記念植樹祭
（7月5日）
「喜界島の完新世サンゴ礁段丘」が国際地質科学連合
（IUGS）の選ぶ世界地質遺産100選に認定（8月27日）





KIKAI 2024

編集・発行 喜界町 企画観光課

〒891-6292

鹿児島県大島郡喜界町湾1746番地

TEL 0997-65-1111

FAX 0997-65-4316

HP <http://www.town.kikai.lg.jp>

